

牧之原市ため池ハザードマップ
(相良地区)

目 次

◆情報面	1
◆奥の谷池	2
◆時ヶ谷池	3
◆土沢池	4
◆沢木大池	5
◆片畝下池	6
◆薬師池	7
◆道上池	8
◆丸顔池	9
◆西側上池	10
◆百所池	11
◆小牧池	12
◆西沢池・東沢池	13
◆谷川池	14
◆西の谷池	15
◆松本新池・東山谷池	16
◆西池	17
◆柄沢池	18
◆大沢池	19
◆東ヶ谷池・西ヶ谷池	20
◆松本池	21
◆坂下池	22
◆西側池	23
◆山西池	24
◆奥の池	25
◆雨垂池	26
◆軽ヶ谷池	27
◆濁沢池	28
◆山の神池	29
◆山ノ神の池	30
◆穴沢池	31

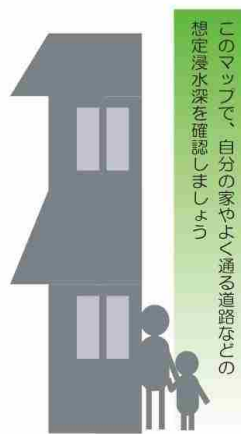
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので、安全が確認されるまでは十分注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならぬ場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

基本的な考え方

避難のために外出する方が、むしろ危険な場合もあります。市から発令される避難情報に注意して、避難所へ避難するか、屋内の比較的安全な場所(2階等)にとどまるなど、命を守るための判断・行動をとってください。

想定浸水深



避難の流れ

必ず浸水しない場所(避難所、道路、空き地など)に移動

- 事前に話し合った避難先へ移動を!
- 動きやすい服装で!
- お年寄りなどの避難に協力しよう

少なくとも自宅の2階や近くの高い建物に移動

- 非常持出品等を持って上がる

必ず自宅にとどまる

牧之原市ため池ハザードマップ

ため池ハザードマップとは

一定の条件を想定して、ため池が決壊した場合の被害を予測し、被害範囲を地図に示したものです。

全国のため池の多くは老朽化が進み、近年、局地的な大雨や大規模な地震などによる被害が各地で発生しています。また、過疎化や高齢化が進み、ため池の適切な管理や、緊急時の情報伝達が的確に行われない懸念が生じています。

ため池が決壊する恐れのある場合、または決壊した場合に、迅速かつ安全に避難するための参考資料として、「ため池ハザードマップ」を作成する必要があります。

ハザードマップを作成すると・・・

日頃の防災意識を高めることができます

あらかじめ避難先を家族と話し合い、ため池決壊がおこりうることを、頭の隅においておくことで、被害を防ぐことができます。

地域が抱える危険を、みんなで考えることができます

地域の防災対策の基礎資料となります。また、となり近所で助け合うことができます。

災害が起きたときに、すばやく的確な避難ができます

単に早く避難すればよいとは限りません。状況によって、避難しないほうがよい場合もあります。

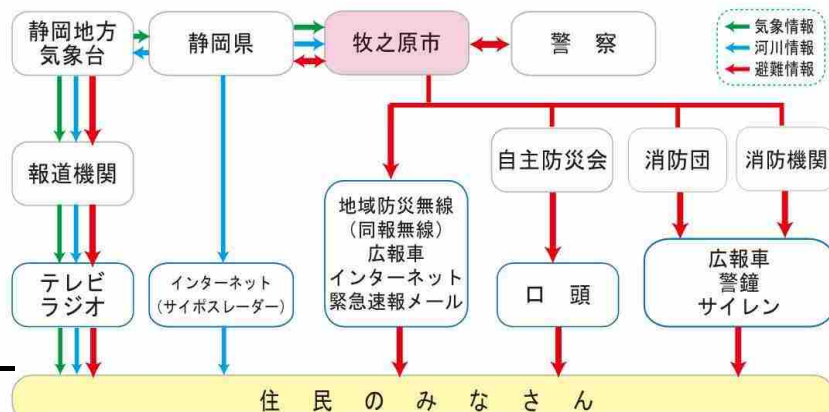
避難情報のレベルと取るべき行動

避難情報には、緊急度に応じて5つのレベルがあります。どのような違いがあるか確認しておきましょう。

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
早期注意情報 (警戒級の可能性) 災害への心構えを高め、最新の気象情報に注意してください。	大雨注意報 洪水注意報 ハザードマップ等で避難場所や避難経路を再確認してください。	高齢者等避難 お年寄りや身体の不自由な方などは避難を始めてください。	避難指示 すみやかに安全な場所へ避難してください。	緊急安全確保 命を守る最善の行動をとってください。

避難情報に注意しましょう

避難情報は、さまざまな経路で住民のみなさんに伝えられます。複数の情報源から正しい情報を得るようにしましょう。



浸水深マップ 奥の谷池

平成27年1月作成

このマップは、奥の谷池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

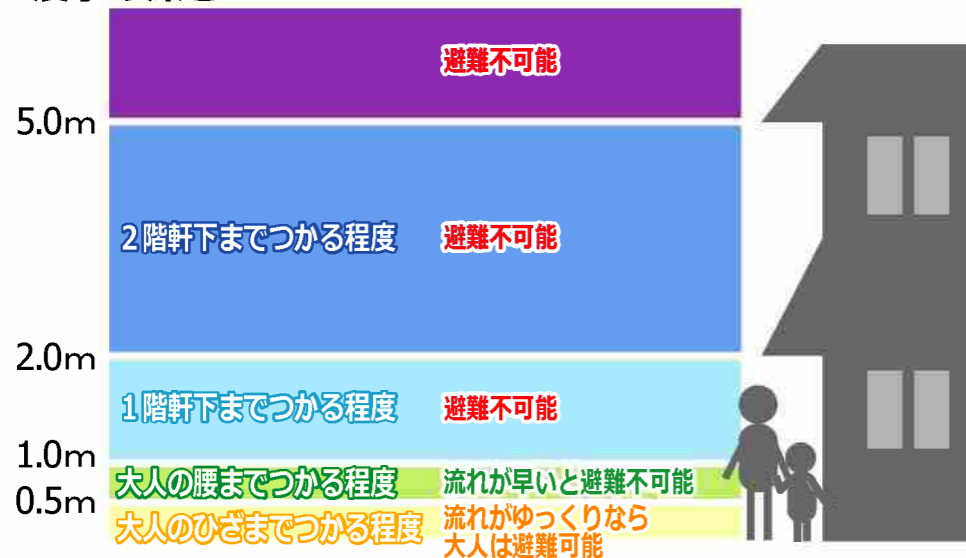
- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 避難方向
- 決壊した水の到達予想時間
- 市指定の避難所 (平成25年1月現在)
- 自主防指定避難地 (平成25年3月現在)
- 避難する場所 (ため池決壊時)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成26年3月現在)

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「自主防指定避難地」に避難しましょう。

浸水の深さ



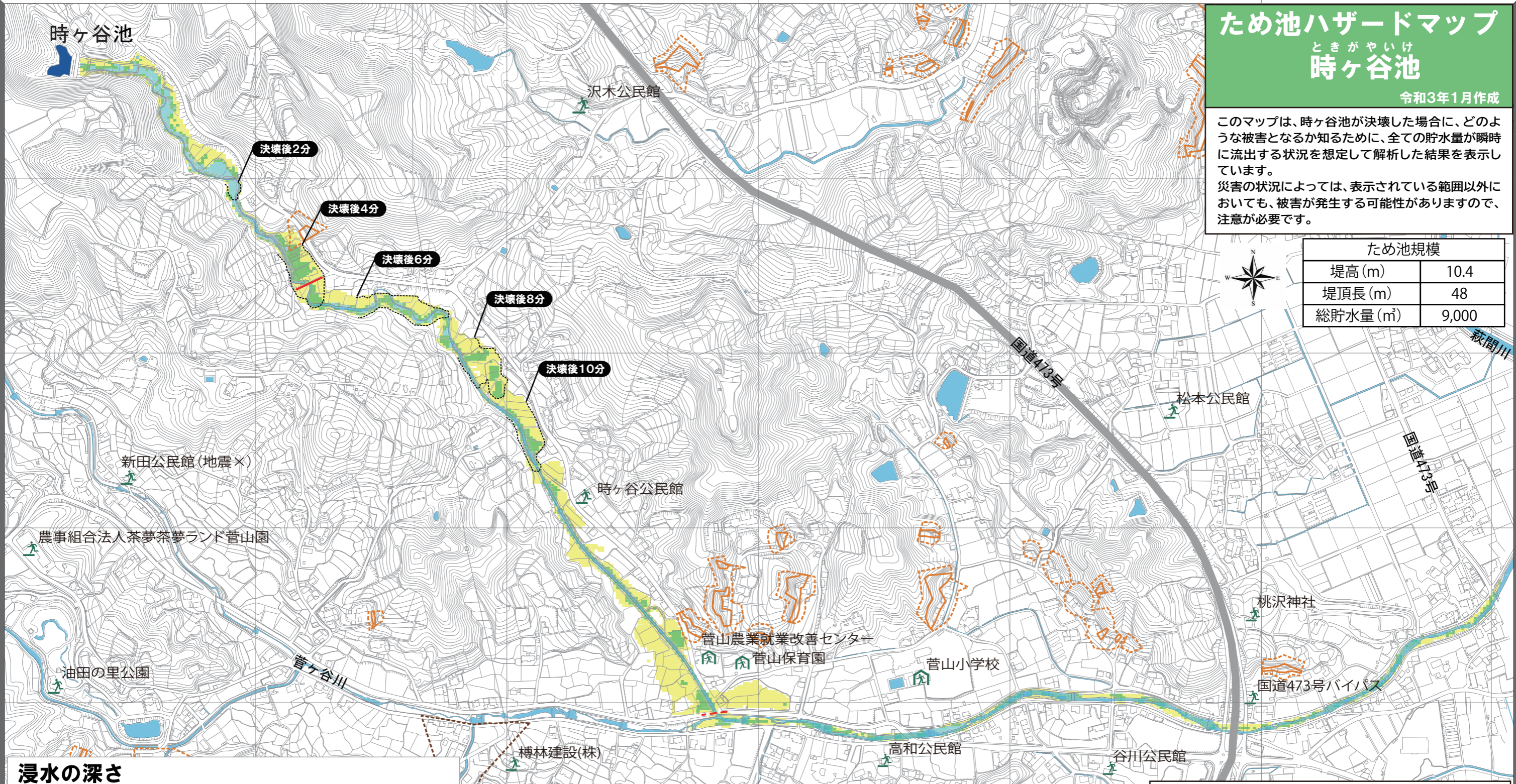
ため池ハザードマップ

ときがやいけ
時ヶ谷池

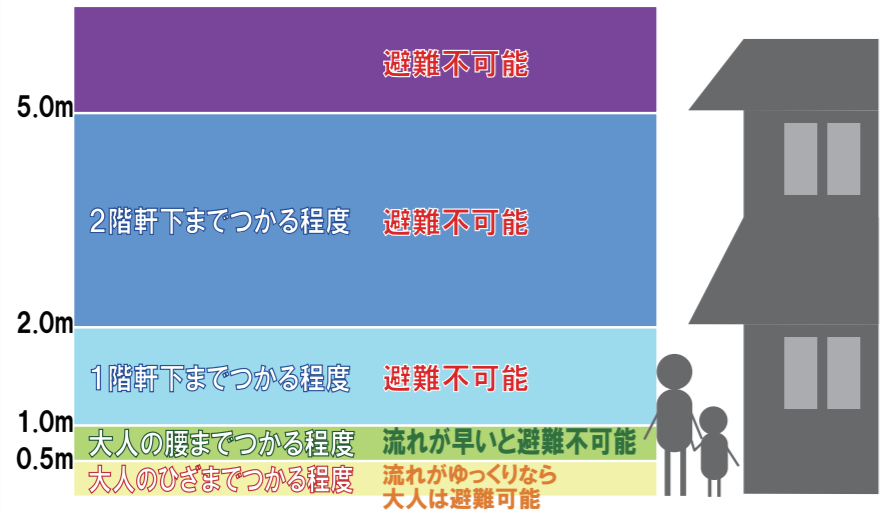
令和3年1月作成

このマップは、時ヶ谷池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高(m)	10.4
堤頂長(m)	48
総貯水量(m ³)	9,000



浸水の深さ



大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

凡例

- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
- 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
- 決壊した水の到達予想時間
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(土石流)(令和元年3月現在)

凡例

- 🏠 避難所
- 🚶 緊急避難場所
- 🛣 緊急輸送道路

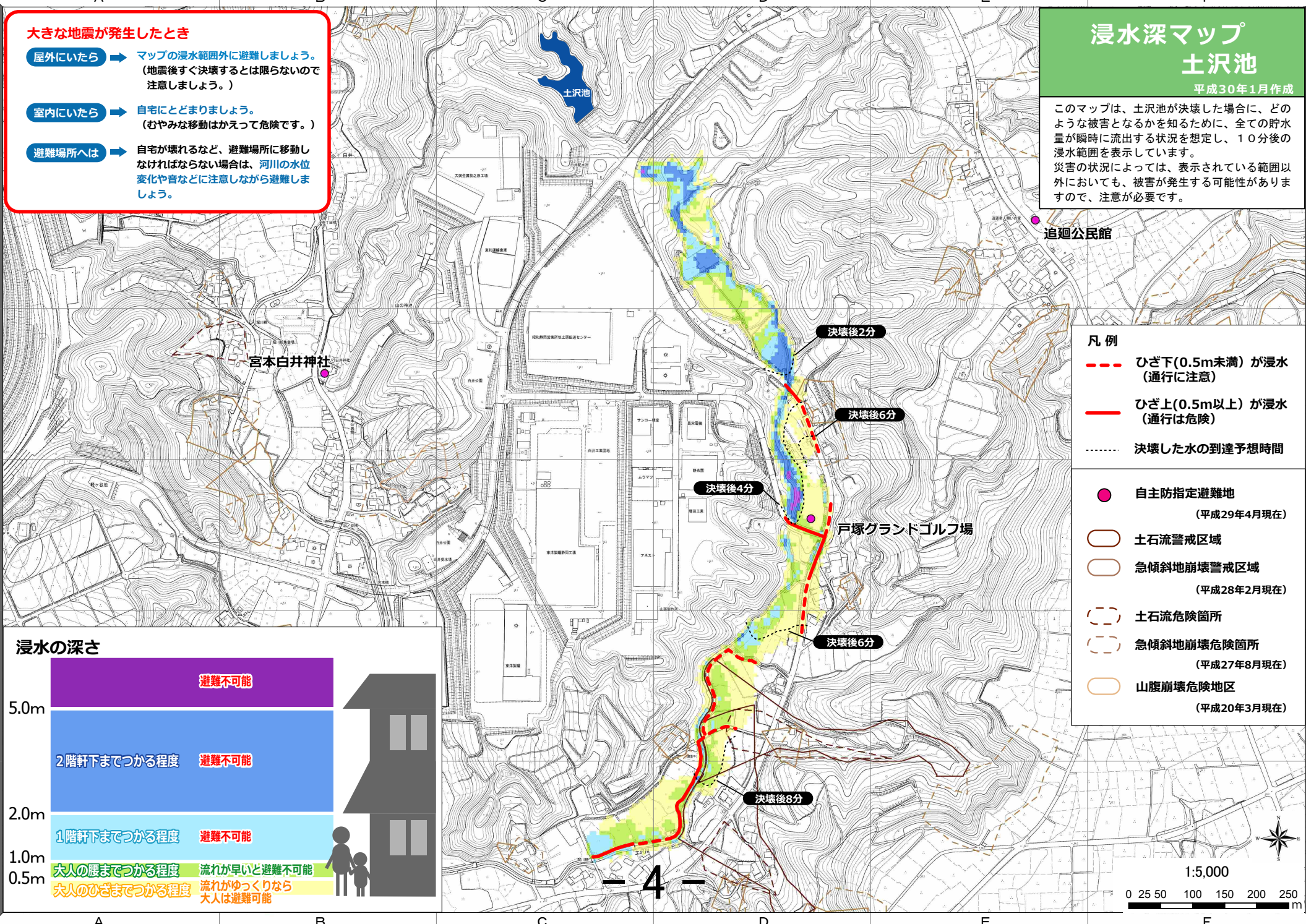
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 土沢池

平成30年1月作成

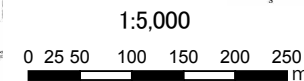
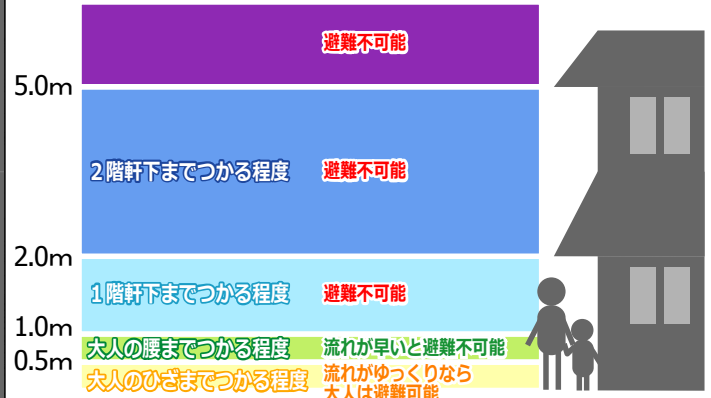
このマップは、土沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間

- 自主防指定避難地 (平成29年4月現在)
- 土石流警戒区域
- 急傾斜地崩壊警戒区域 (平成28年2月現在)
- 土石流危険箇所
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)
- 山腹崩壊危険地区 (平成20年3月現在)

浸水の深さ



4

浸水の深さ



凡例

- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
- 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
- 決壊した水の到達予想時間
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)

凡例

- 🏠 避難所
- 🚶 緊急避難場所
- 🛣️ 緊急輸送道路

ため池ハザードマップ

さわきおいけ
沢木大池

令和2年12月作成

このマップは、沢木大池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高(m)	7.5
堤頂長(m)	85
総貯水量(m ³)	6,000

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

🚶 大寄下部農会機具置場

🚶 女神公民館
🏠 萩間小学校

沢木大池

沢木公民館

決壊後2分

決壊後4分

決壊後6分

決壊後8分

決壊後10分

0 100 200m

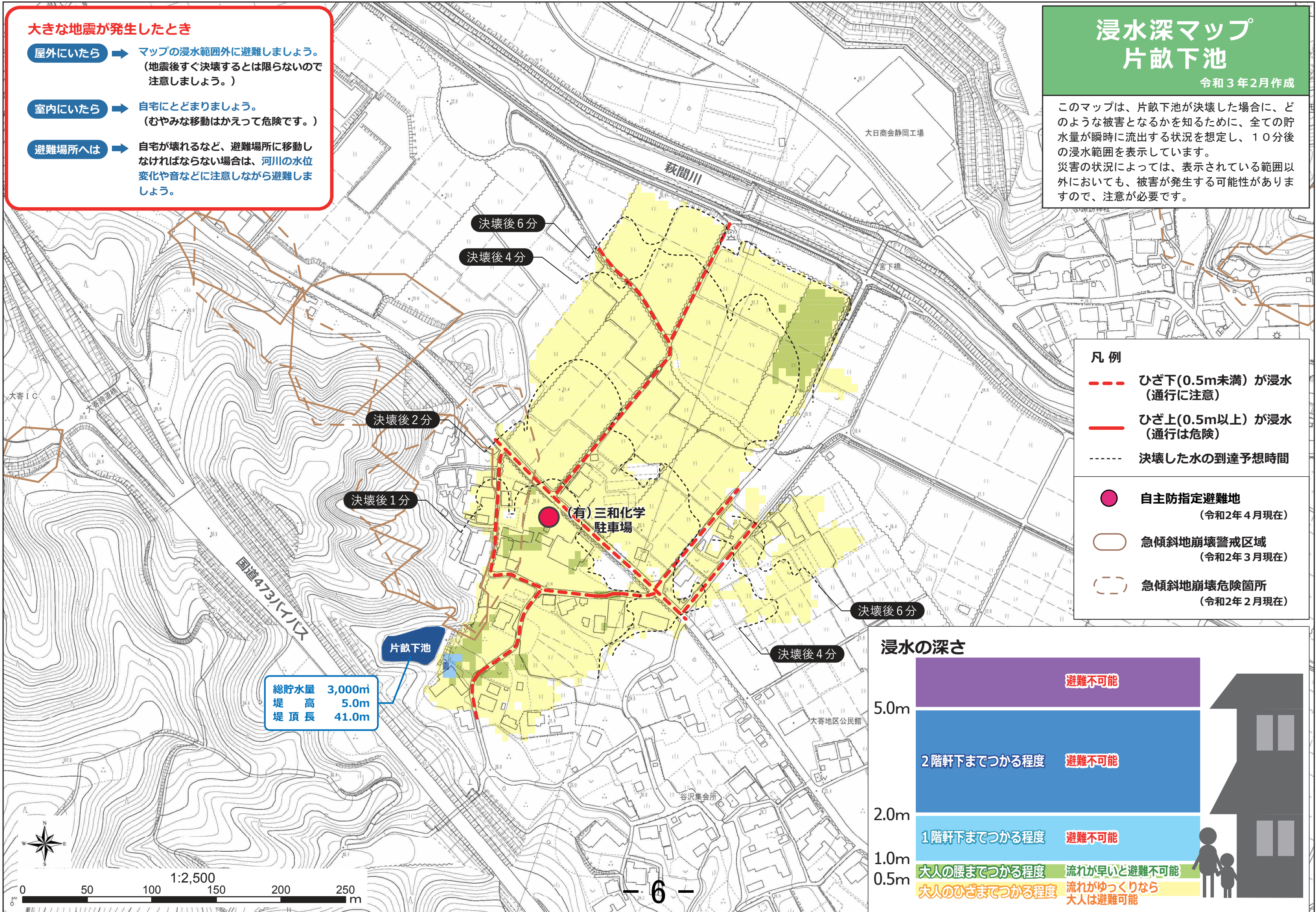
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 片畝下池

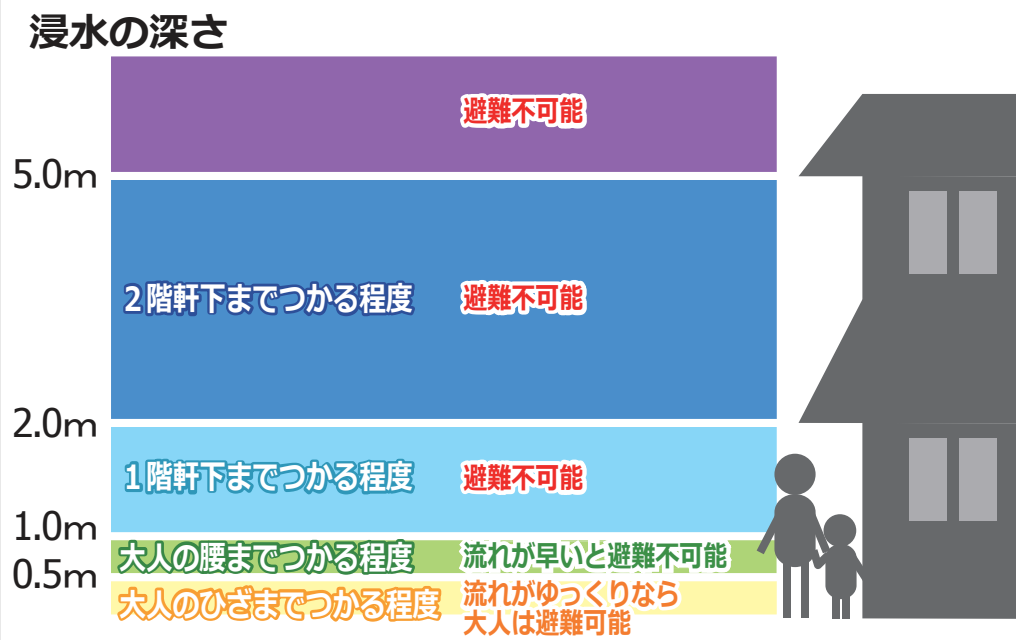
令和3年2月作成

このマップは、片畝下池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



総貯水量 3,000m³
堤高 5.0m
堤頂長 41.0m

- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (令和2年4月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域 (令和2年3月現在)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (令和2年2月現在)



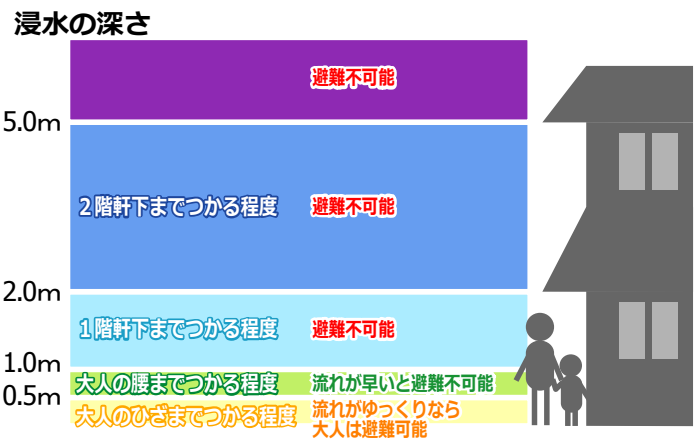
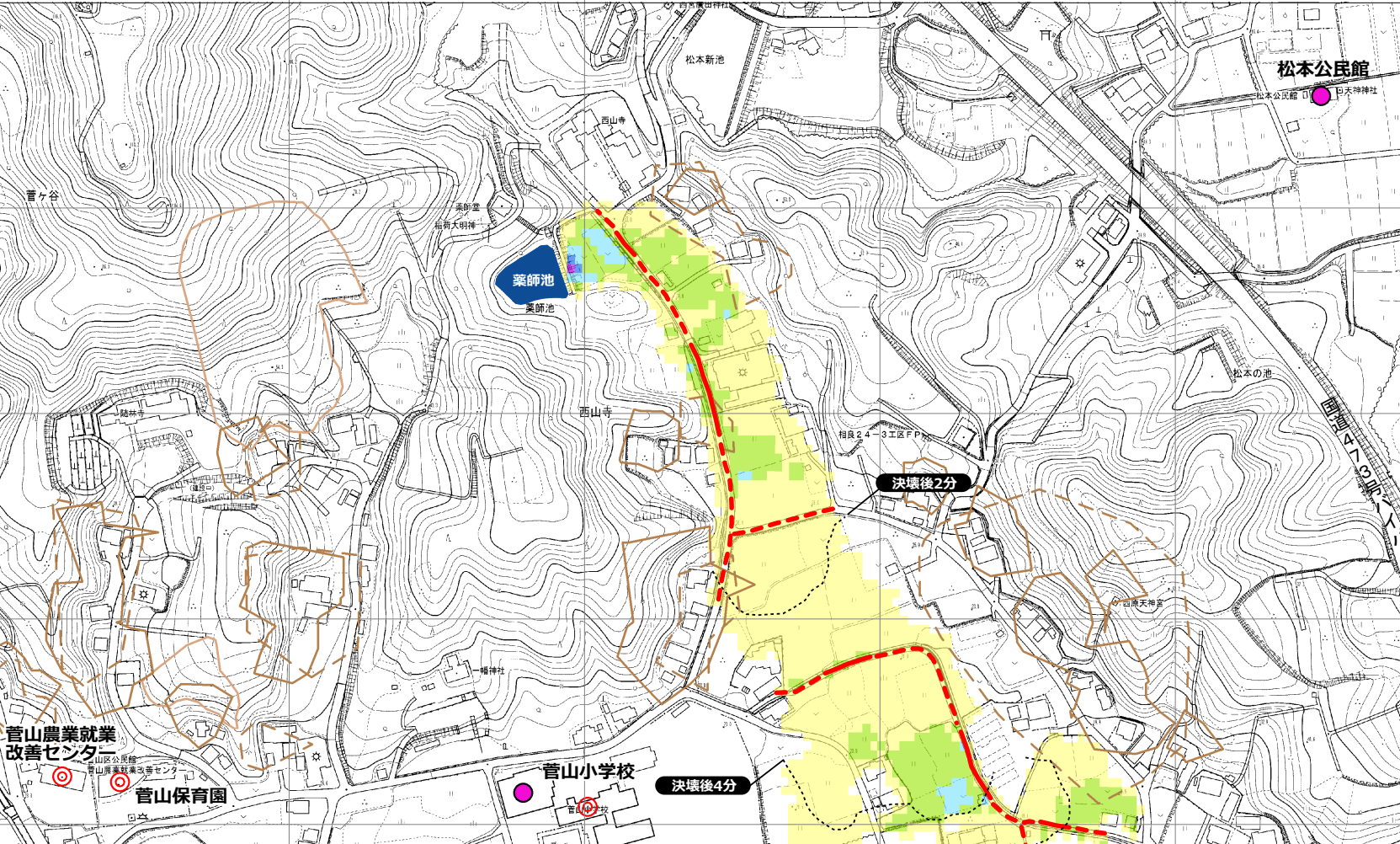
浸水深マップ 薬師池

平成30年1月作成

このマップは、薬師池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 決壊した水の到達予想時間
- ◎ 市指定の避難所
- 自主防指定避難地 (平成29年4月現在)
- 急傾斜地崩壊警戒区域 (平成28年2月現在)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)
- 山腹崩壊危険地区 (平成20年3月現在)



大きな地震が発生したとき

- ➡ 屋外にいたら → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- ➡ 室内にいたら → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- ➡ 避難場所へは → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

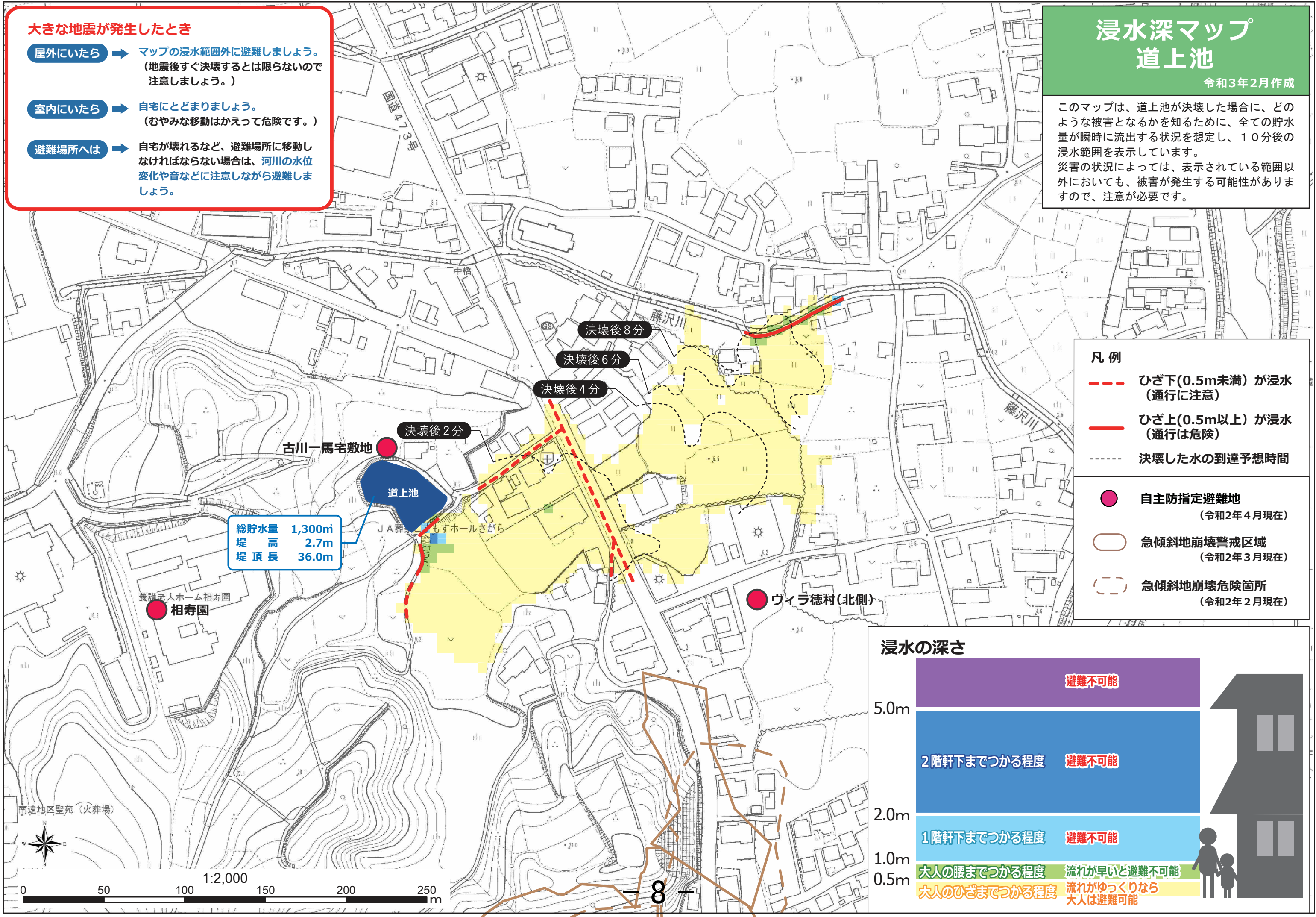
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 道上池

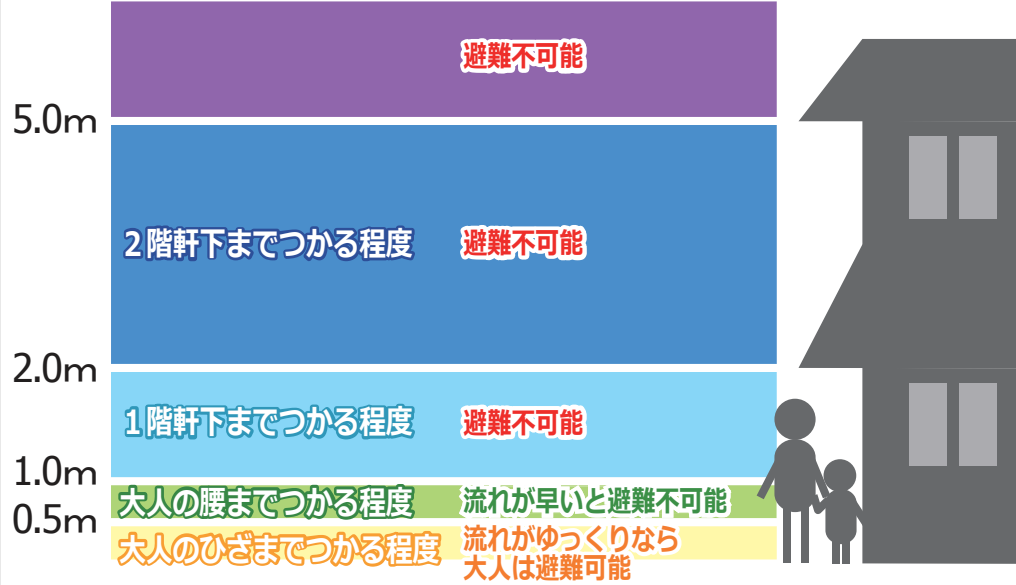
令和3年2月作成

このマップは、道上池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (令和2年4月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域 (令和2年3月現在)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (令和2年2月現在)

浸水の深さ



浸水深マップ 丸顔池

平成27年1月作成

このマップは、丸顔池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 避難方向
- 決壊した水の到達予想時間

- ◎ 市指定の避難所
- 自主防指定避難地 (平成27年1月現在)
- 土石流警戒区域
- 急傾斜地崩壊警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成26年3月現在)



1:5,500

0 50 100 200 300 400 メートル

浸水の深さ



●川幅がせまいため、勢いよく水が流れる危険があります。安全が確認されるまでは、川に近寄らないようにしましょう。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高い場所に避難しましょう。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならぬ場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 西側上池

平成27年1月作成

このマップは、西側上池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、**河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。**

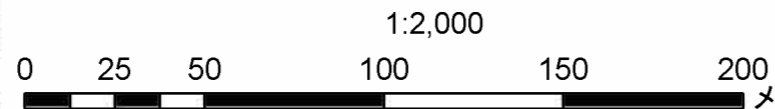
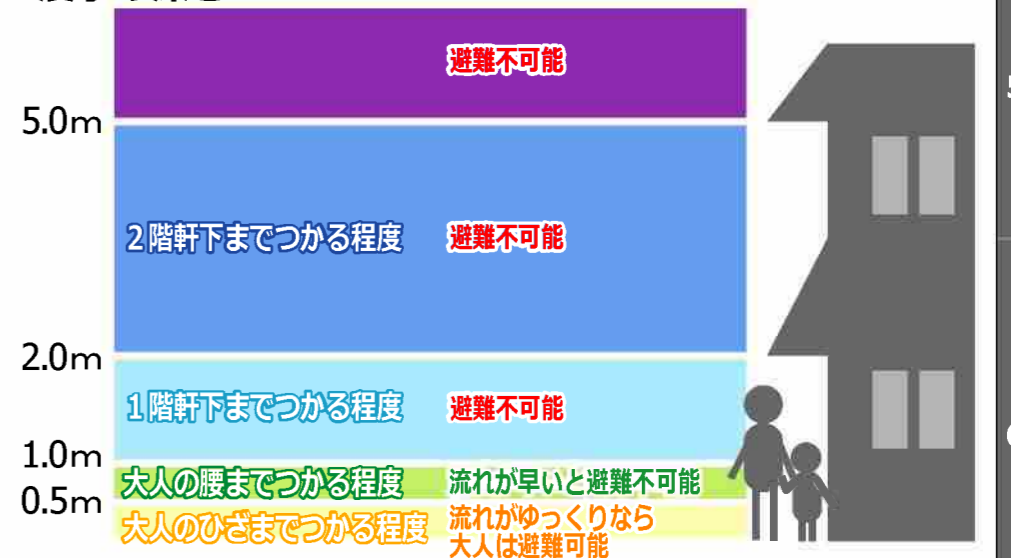
●道路を通っている時に池が決壊すると非常に危険です。

西側上池

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「避難する場所」に避難しましょう。
※大雨時には、土砂災害に注意しましょう。

- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 避難する場所 (ため池決壊時)
 - 土石流警戒区域
 - 急傾斜地崩壊警戒区域
 - 土石流危険箇所
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
 - 山腹崩壊危険地区
- (平成26年3月現在)

浸水の深さ



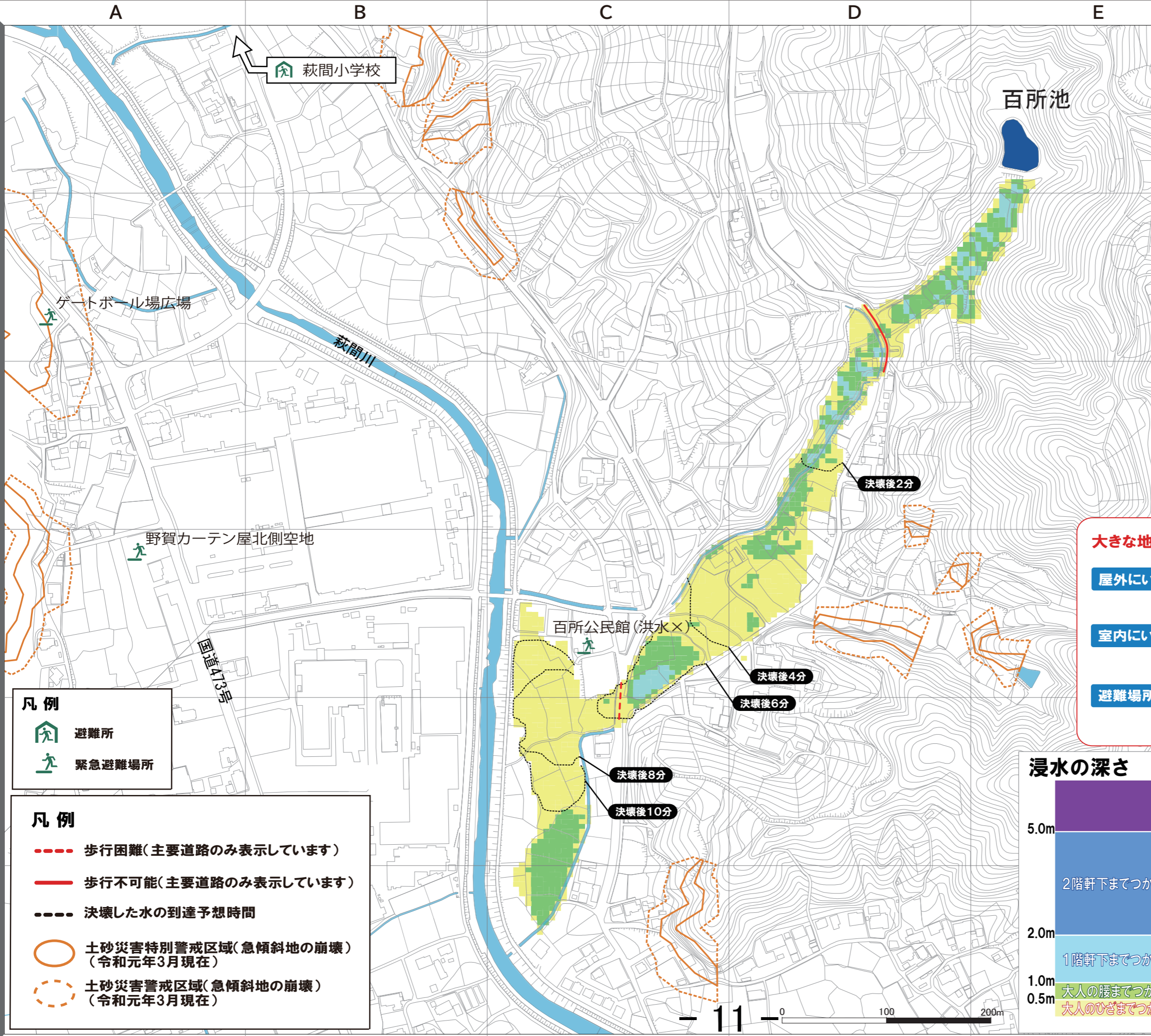
ため池ハザードマップ

どうとこいけ
百所池

令和3年1月作成

このマップは、百所池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高 (m)	7.5
堤頂長 (m)	46
総貯水量 (m ³)	6,000



大きな地震が発生したとき

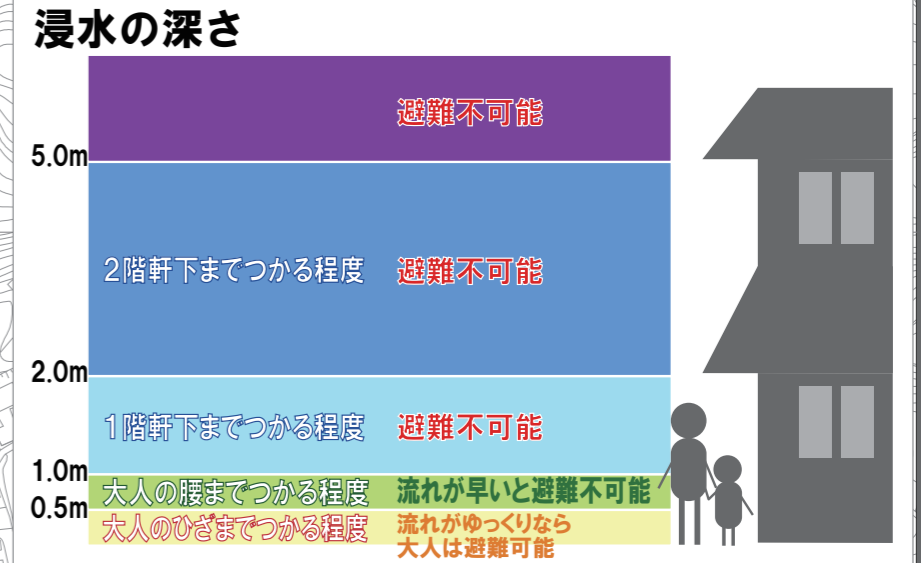
- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

凡例

- 避難所
- 緊急避難場所

凡例

- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
- 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
- 決壊した水の到達予想時間
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)

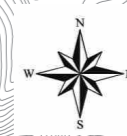


ため池ハザードマップ こまきいけ 小牧池

令和2年12月作成

このマップは、小牧池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

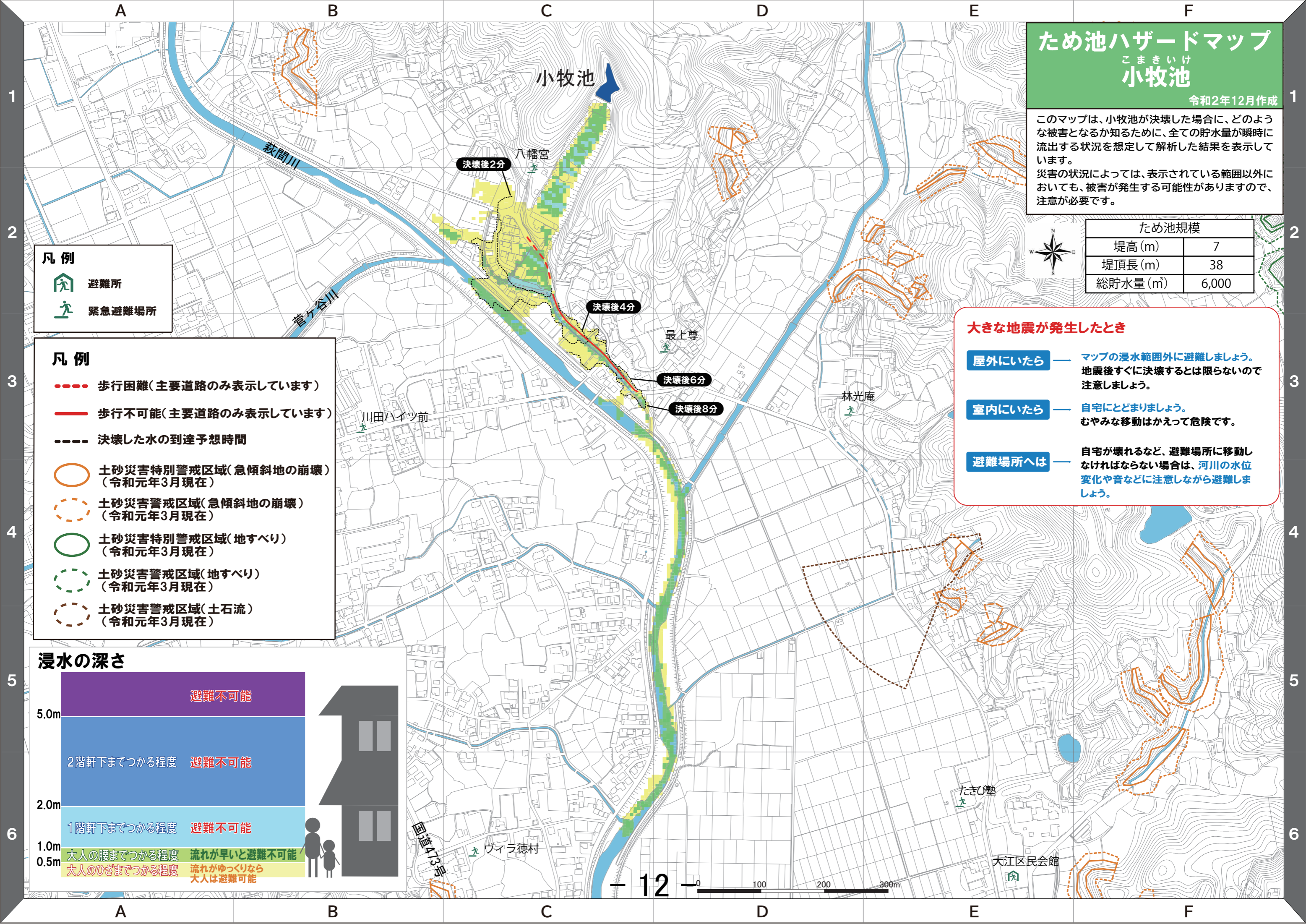
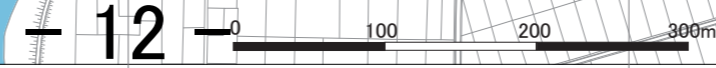
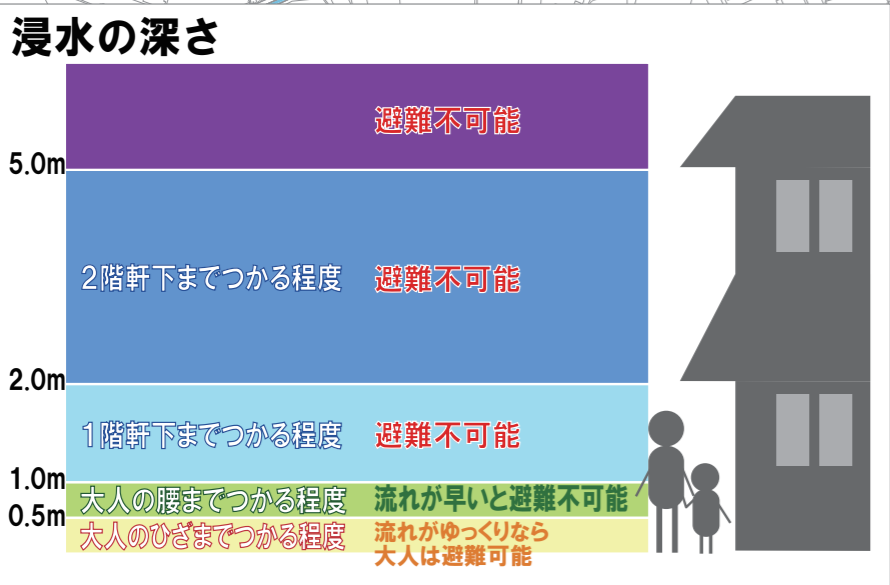
ため池規模	
堤高(m)	7
堤頂長(m)	38
総貯水量(m ³)	6,000



- 凡例**
- 避難所
 - 緊急避難場所

- 凡例**
- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
 - 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害特別警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(土石流)(令和元年3月現在)

- 大きな地震が発生したとき**
- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
 - 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
 - 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。



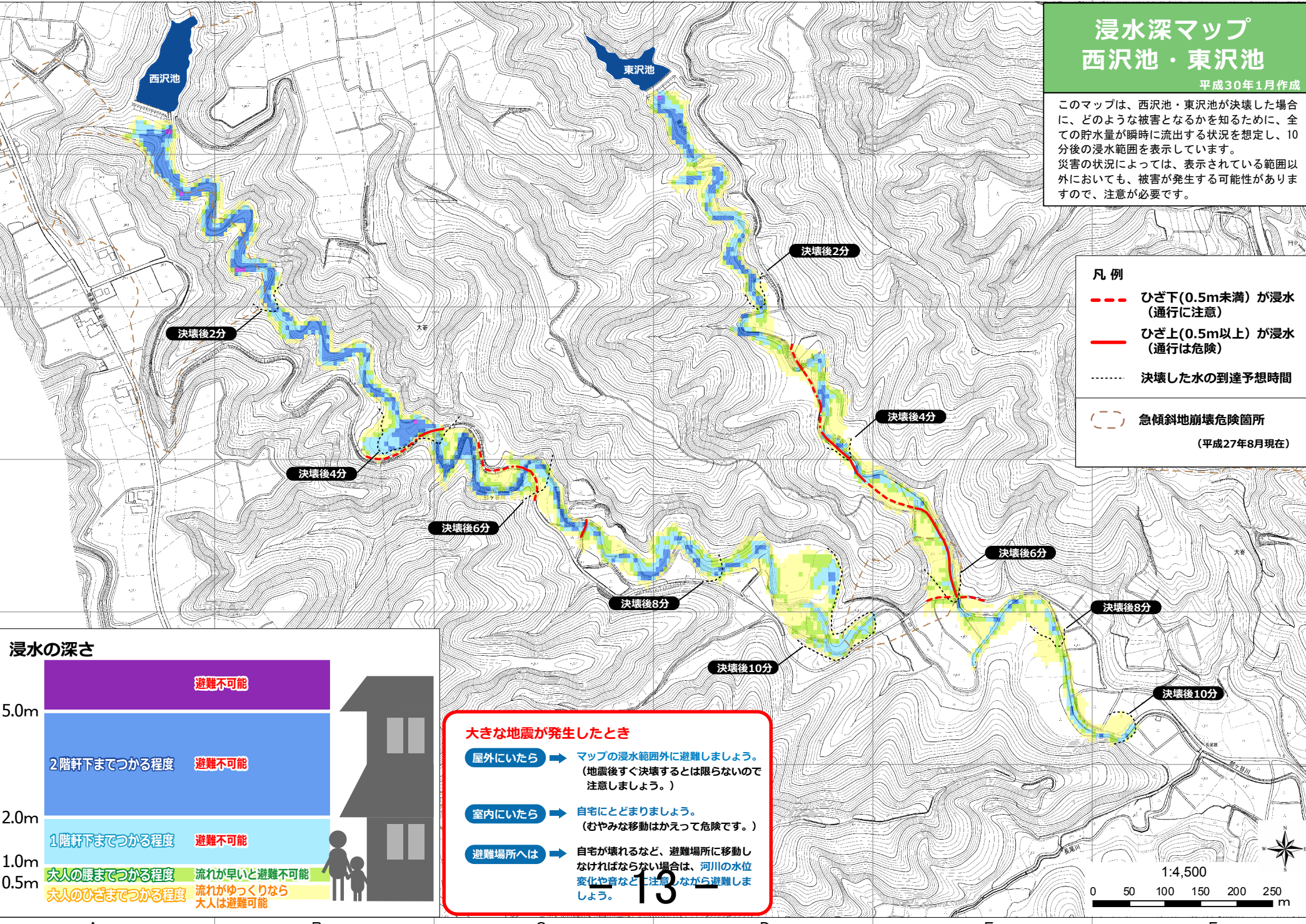
浸水深マップ 西沢池・東沢池

平成30年1月作成

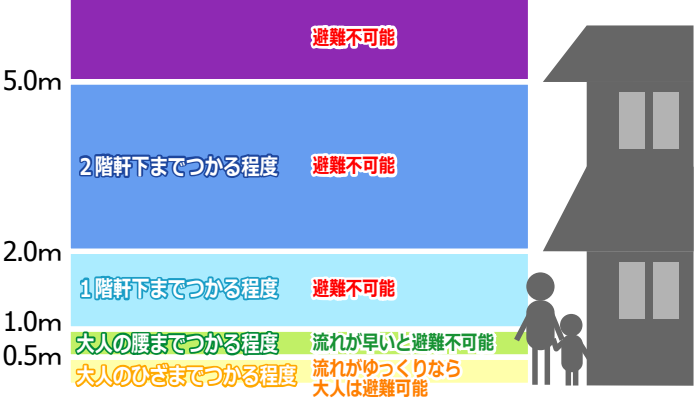
このマップは、西沢池・東沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 決壊した水の到達予想時間
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)



浸水の深さ



大きな地震が発生したとき

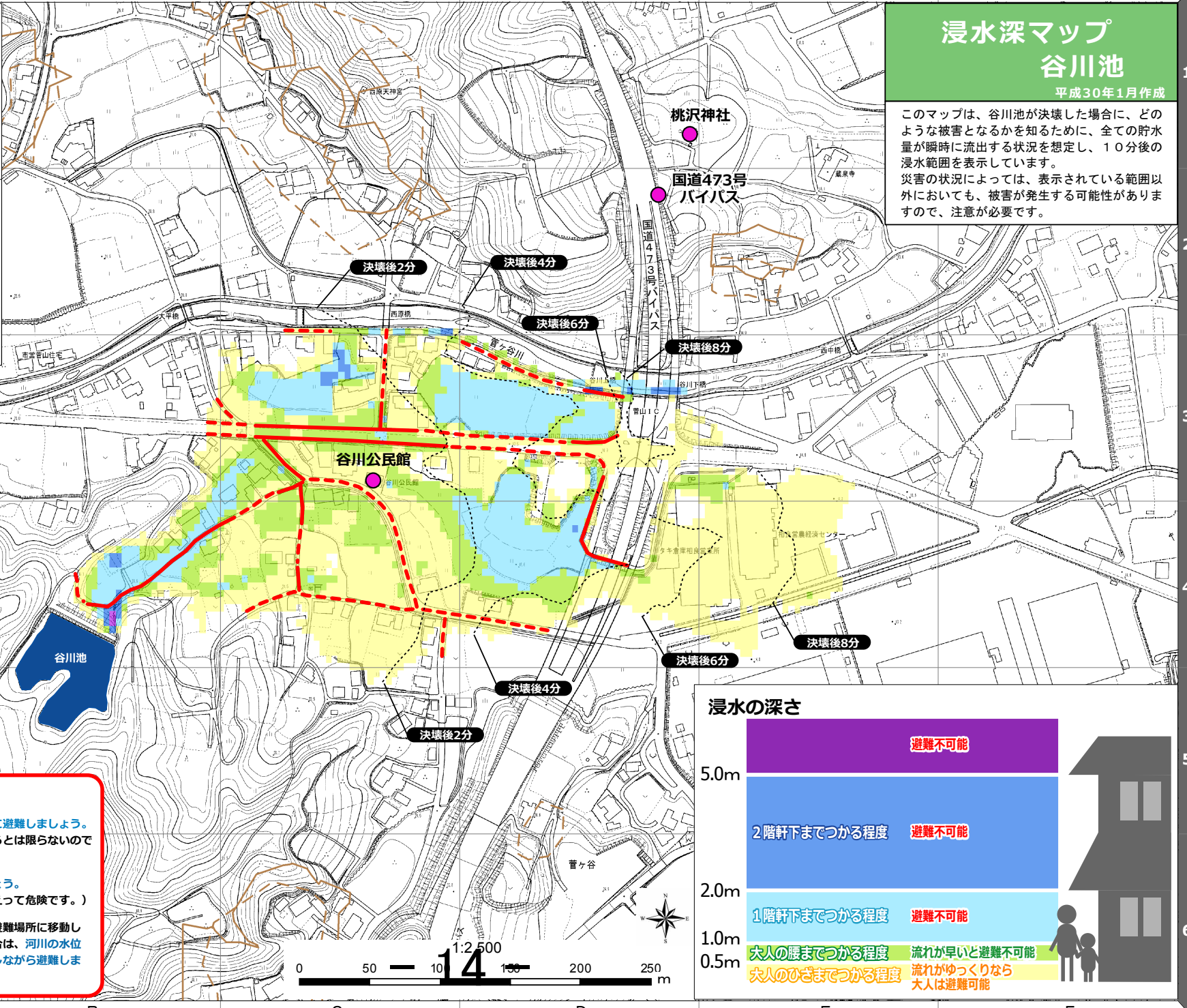
- 屋外にいたら → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 谷川池

平成30年1月作成

このマップは、谷川池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

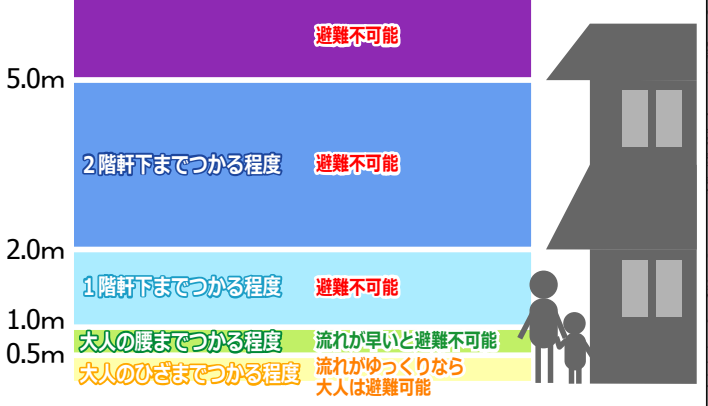
- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (平成29年4月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域 (平成28年2月現在)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)



大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水の深さ



浸水深マップ 西の谷池

平成27年1月作成

このマップは、西の谷池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

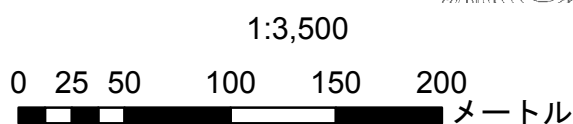
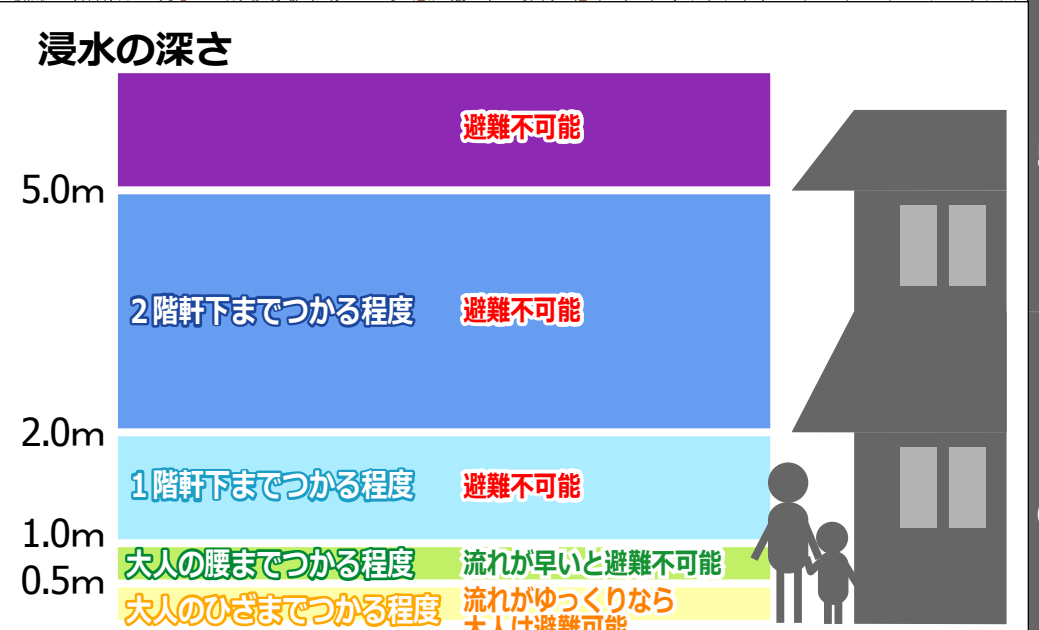
- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「避難する場所」に避難しましょう。

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「避難する場所」に避難しましょう。

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「自主防指定避難地」に避難しましょう。

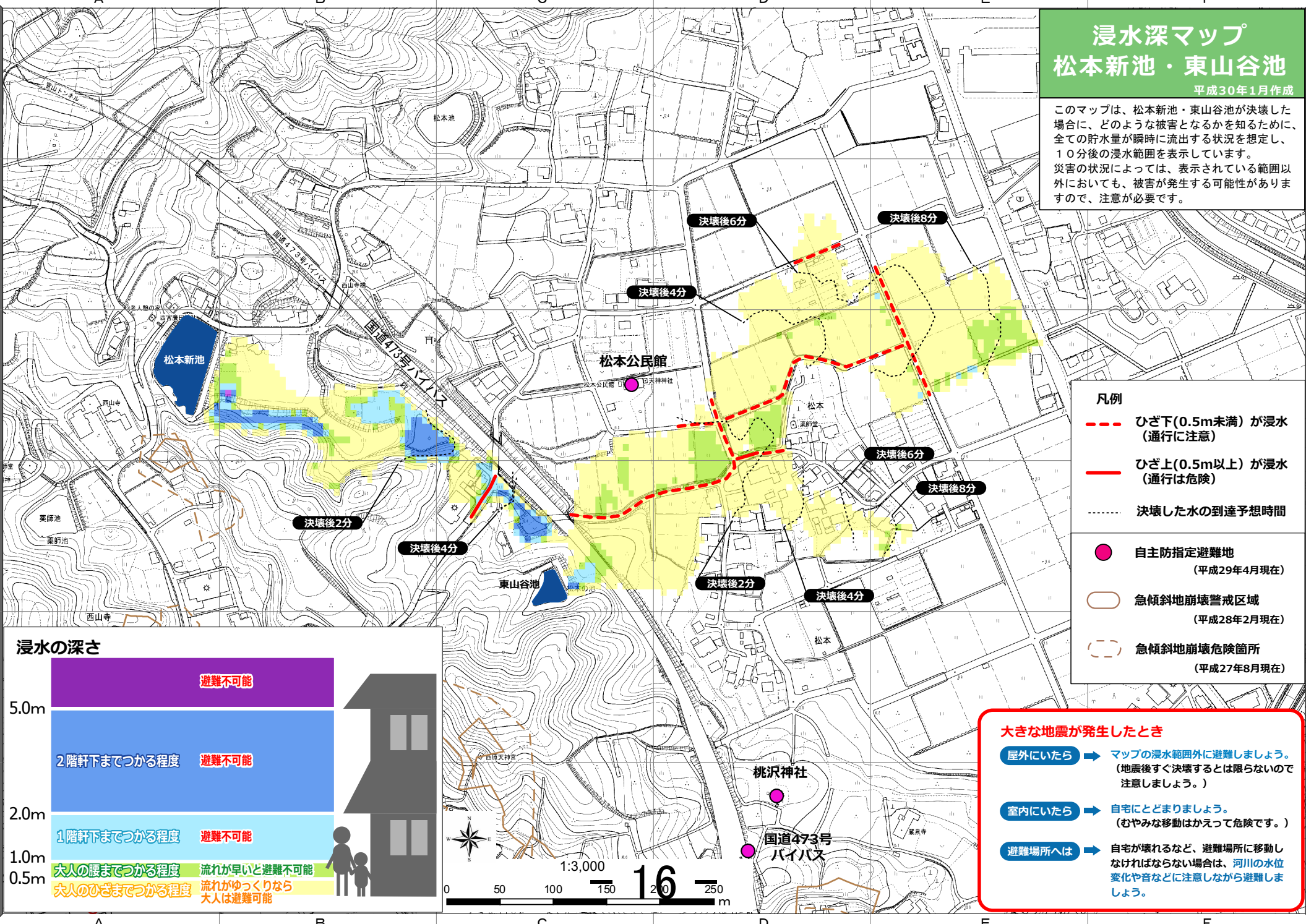
- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (平成27年1月現在)
 - 避難する場所 (ため池決壊時)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所
 - 山腹崩壊危険地区 (平成26年3月現在)



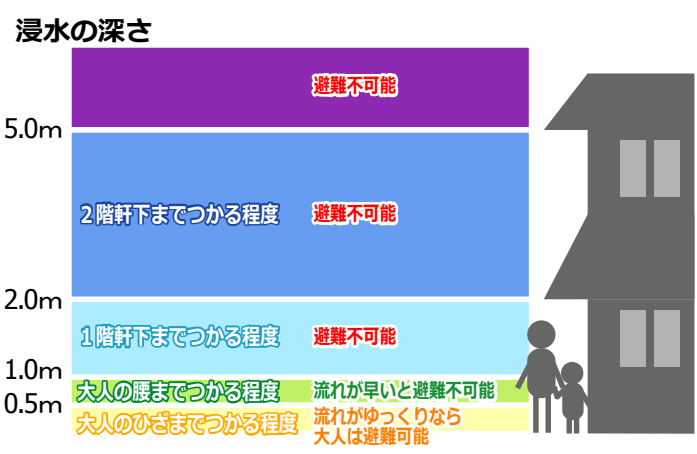
浸水深マップ 松本新池・東山谷池

平成30年1月作成

このマップは、松本新池・東山谷池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外にも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



- 凡例**
- - - ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - ⋯⋯⋯ 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (平成29年4月現在)
 - ⬭ 急傾斜地崩壊警戒区域 (平成28年2月現在)
 - ⬭ 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)



- 大きな地震が発生したとき**
- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
 - 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
 - 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 西池

平成27年1月作成

このマップは、西池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、**河川の水位変化や音などに注意しながら避難**しましょう。

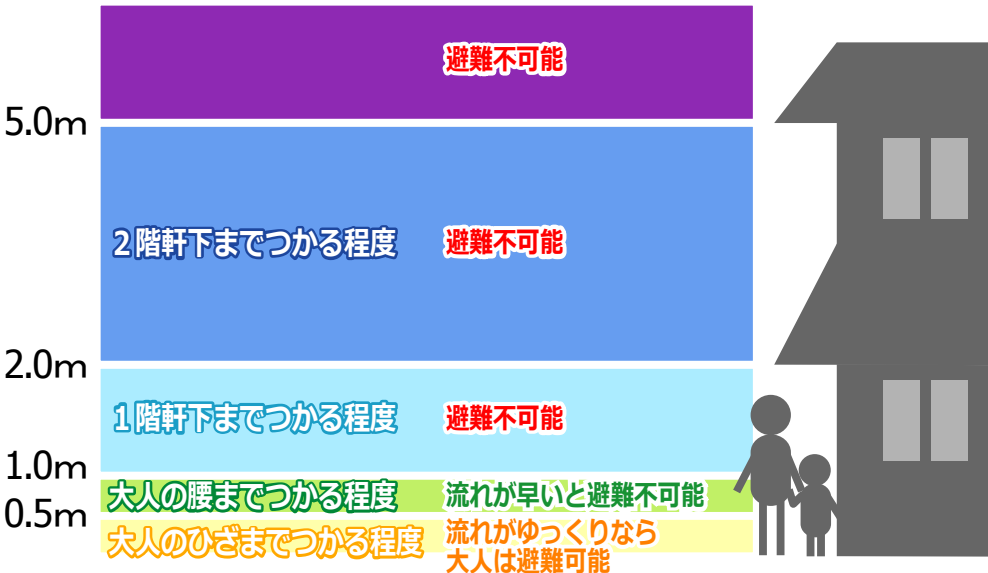
●この地区は、液状化の可能性があるため、地震時は注意してください。

●道路の勾配により、水の勢いが強くなる危険があります。道路を横断する際は、十分に注意して下さい。

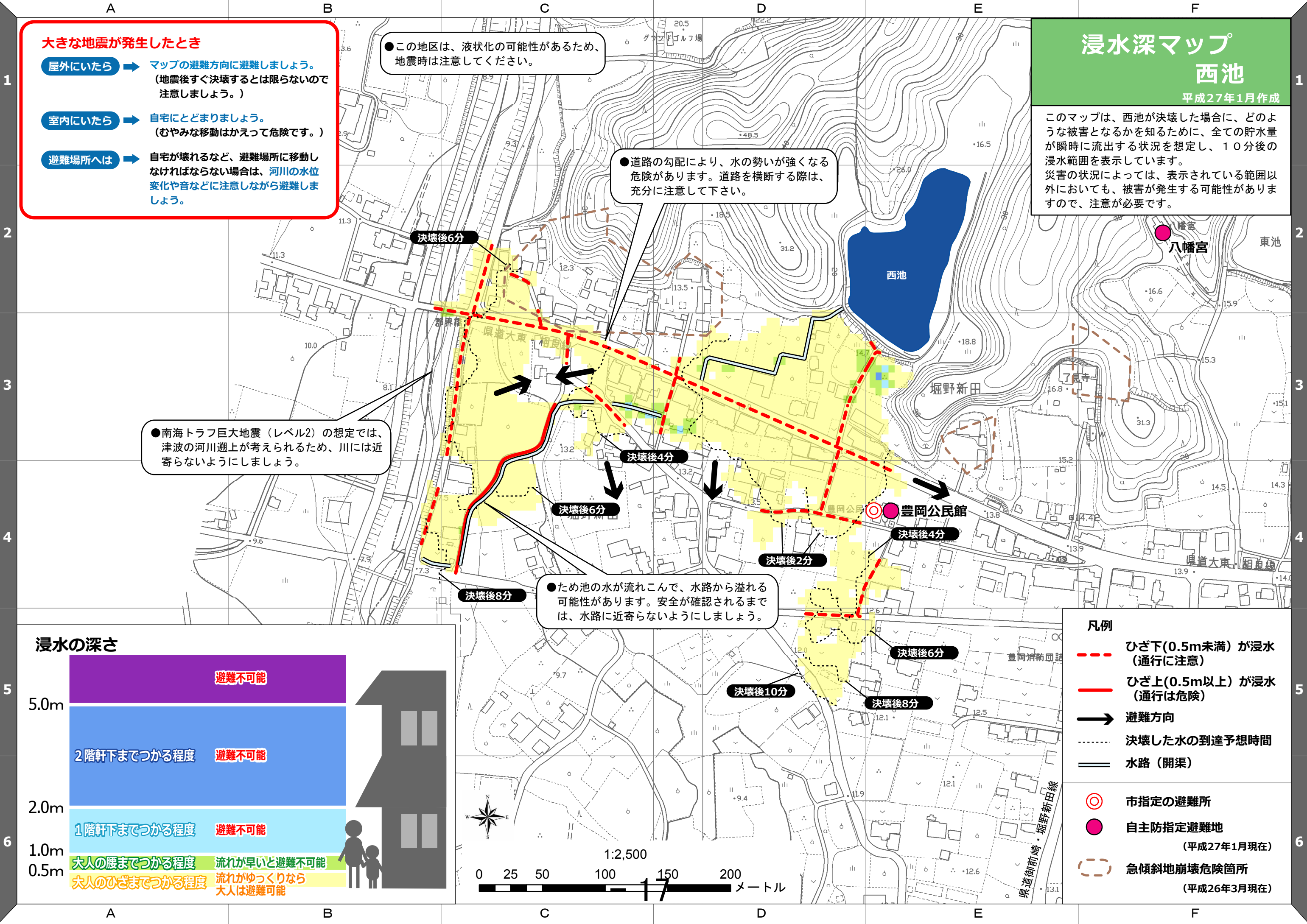
●南海トラフ巨大地震（レベル2）の想定では、津波の河川遡上と考えられるため、川には近寄らないようにしましょう。

●ため池の水が流れこんで、水路から溢れる可能性があります。安全が確認されるまでは、水路に近寄らないようにしましょう。

浸水の深さ



- ### 凡例
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 水路 (開渠)
 - ◎ 市指定の避難所
 - 自主防指定避難地 (平成27年1月現在)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成26年3月現在)

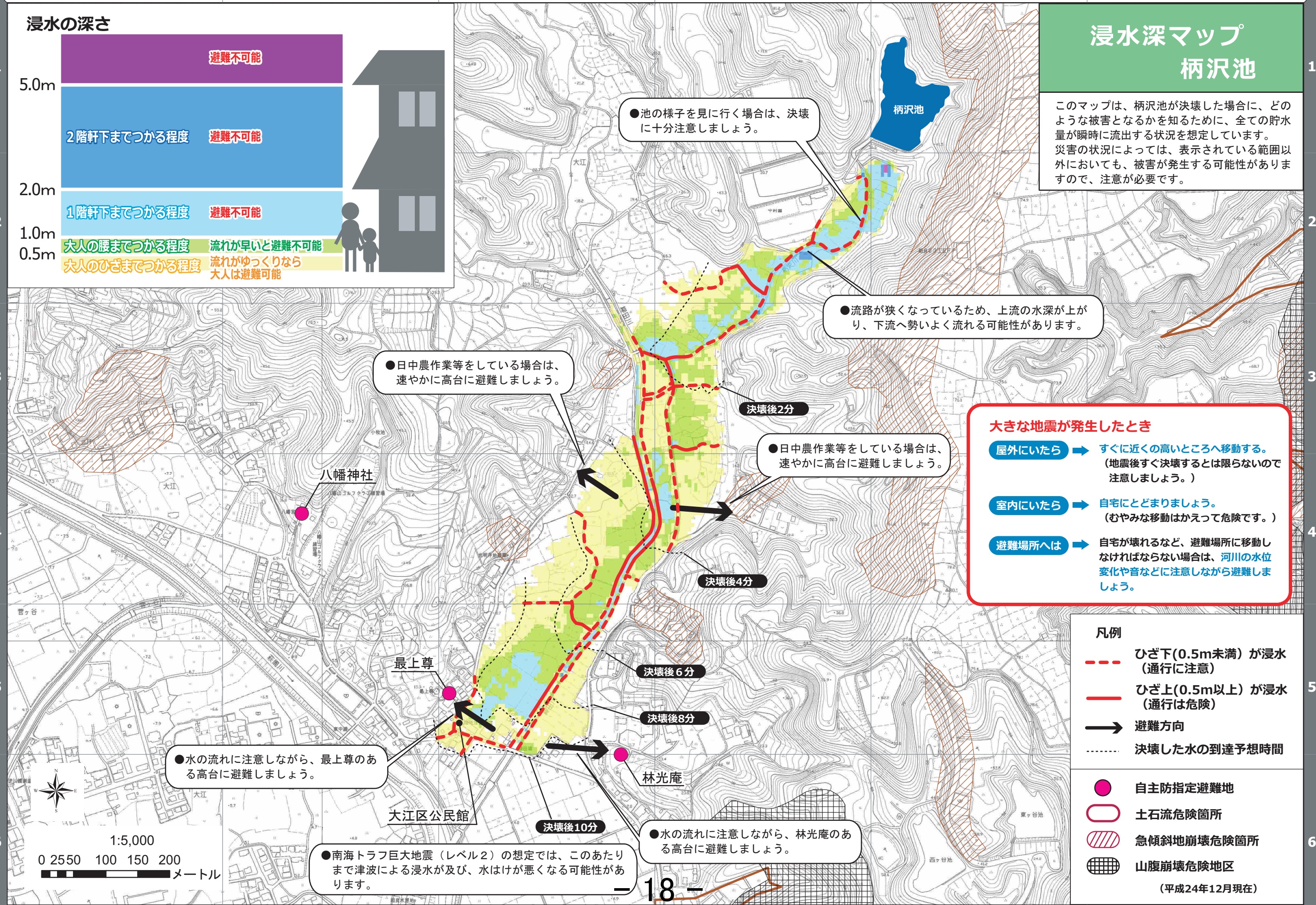


浸水の深さ



浸水深マップ 柄沢池

このマップは、柄沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



●池の様子を見に行く場合は、決壊に十分注意しましょう。

●流路が狭くなっているため、上流の水深が上がり、下流へ勢いよく流れる可能性があります。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高台に避難しましょう。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高台に避難しましょう。

●水の流れに注意しながら、最上尊のある高台に避難しましょう。

●南海トラフ巨大地震（レベル2）の想定では、このあたりまで津波による浸水が及び、水はけが悪くなる可能性があります。

●水の流れに注意しながら、林光庵のある高台に避難しましょう。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → すぐに近くの高いところへ移動する。（地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。）
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。（むやみな移動はかえって危険です。）
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地
 - 土石流危険箇所
 - ▨ 急傾斜地崩壊危険箇所
 - ▧ 山腹崩壊危険地区
- (平成24年12月現在)

浸水深マップ 大沢池

平成27年1月作成

このマップは、大沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外にも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

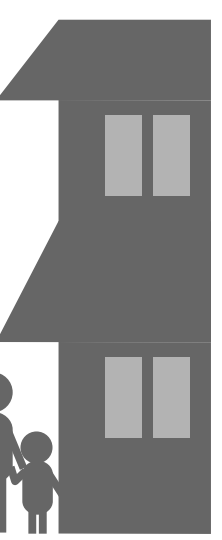
凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 避難方向
- 決壊した水の到達予想時間
- 自主防指定避難地 (平成27年1月現在)
- 急傾斜地崩壊警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成26年3月現在)

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

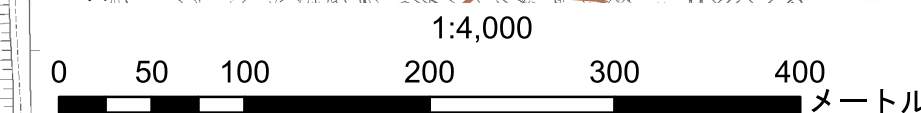
浸水の深さ



●日中農作業等をしている場合は、速やかに高い場所に避難しましょう。

●国道473号バイパスで堰き止められるため、水位が急に上がる可能性があります。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高い場所に避難しましょう。



浸水深マップ 東ヶ谷池・西ヶ谷池

平成27年1月作成

このマップは、東ヶ谷池・西ヶ谷池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外にも、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 避難方向
- - - - - 決壊した水の到達予想時間

- ◎ 市指定の避難所
- 自主防指定避難地 (平成27年1月現在)
- 急傾斜地崩壊警戒区域
- - - - - 土石流危険箇所
- - - - - 急傾斜地崩壊危険箇所
- 山腹崩壊危険地区 (平成26年3月現在)

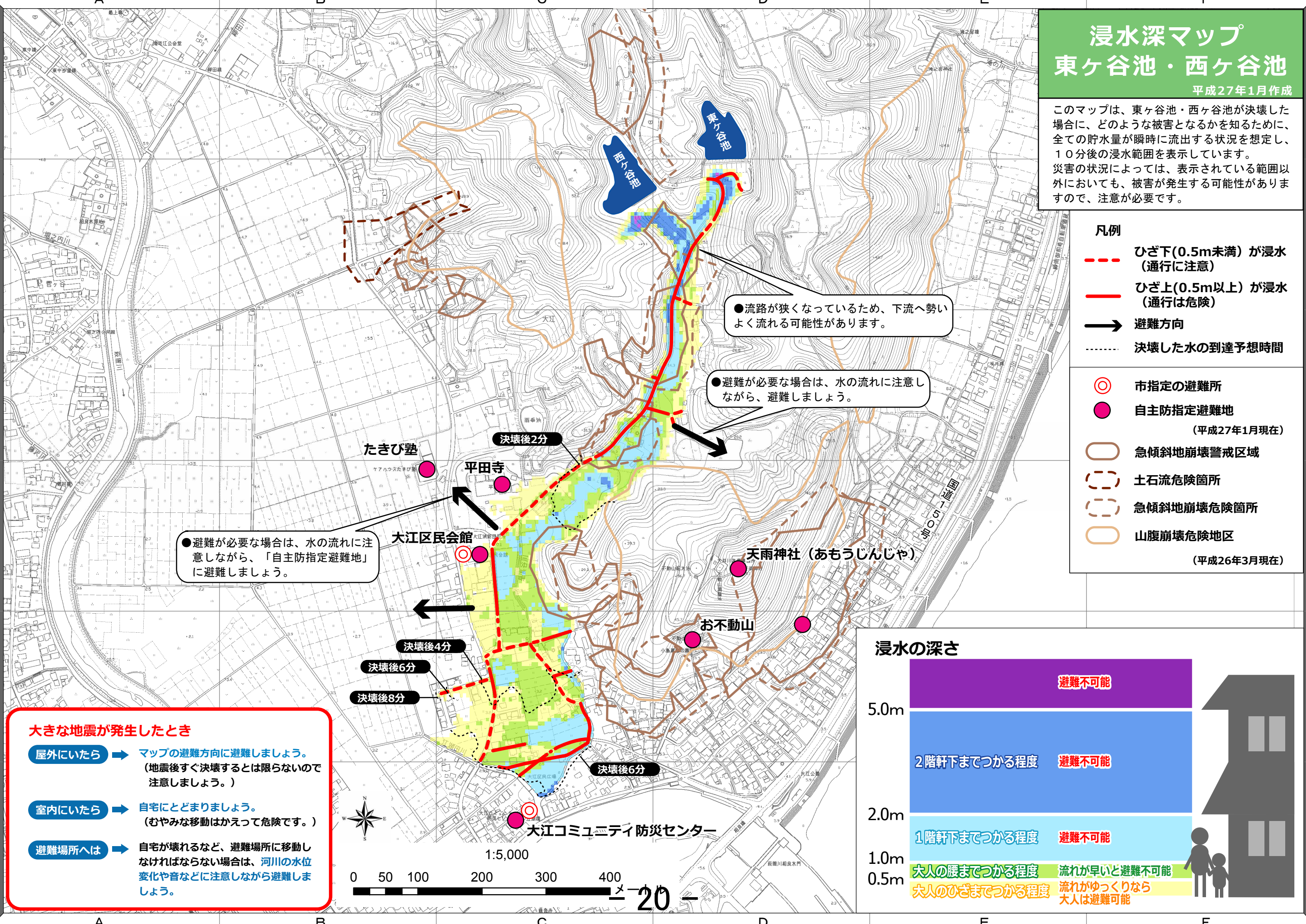
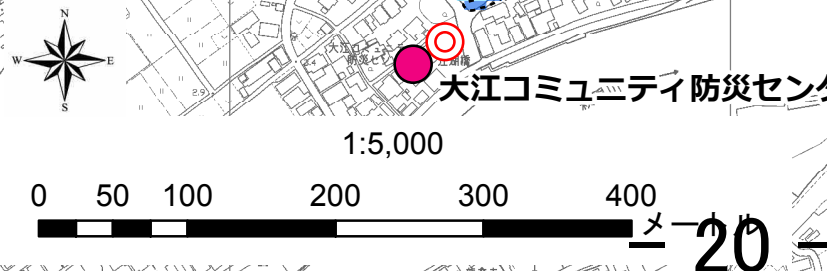
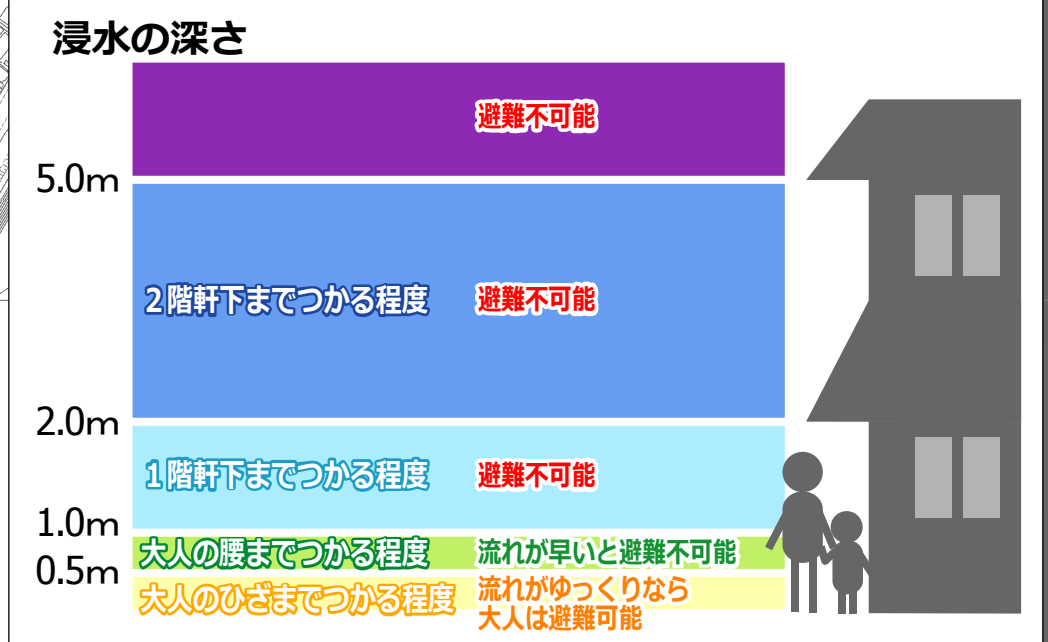
●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「自主防指定避難地」に避難しましょう。

●流路が狭くなっているため、下流へ勢いよく流れる可能性があります。

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、避難しましょう。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。



浸水深マップ 松本池

平成27年1月作成

このマップは、松本池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高い場所に避難しましょう。

●避難が必要な場合は、水の流れに注意しながら、「避難する場所」に避難しましょう。

●日中農作業等をしている場合は、速やかに高い場所に避難しましょう。

浸水の深さ

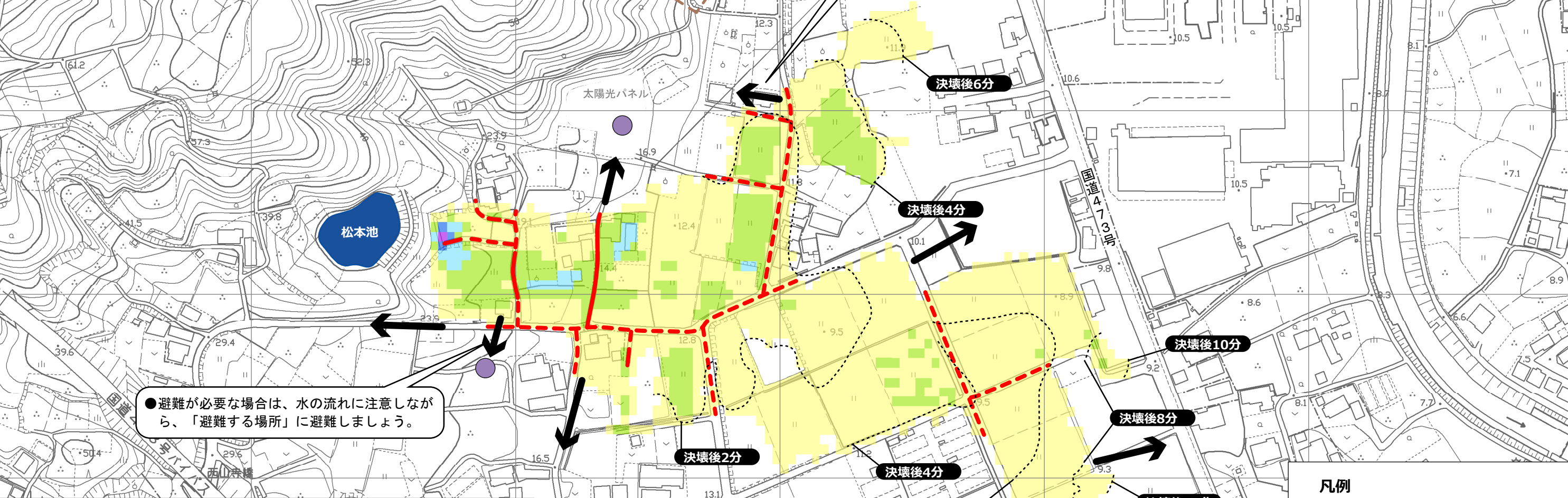


凡例

- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- - - ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- 避難方向
- 決壊した水の到達予想時間
- 避難する場所 (ため池決壊時)
- 急傾斜地崩壊警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 山腹崩壊危険地区

(平成26年3月現在)

A B C D E F



0 25 50 100 150 200 メートル

21

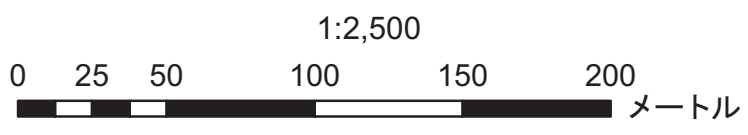
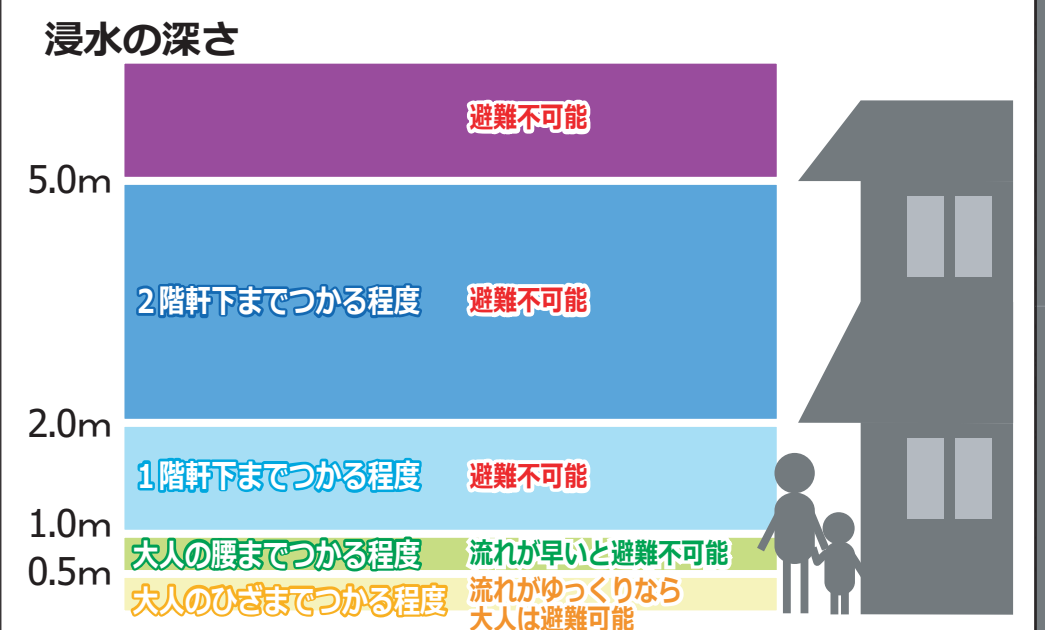
浸水深マップ 坂下池

このマップは、坂下池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → すぐに近くの高いところへ移動する。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、**河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。**

- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水(通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水(通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地
 - ▨ 急傾斜地崩壊危険箇所
(平成24年12月現在の指定地を、現地調査をもとに修正)



● 1班は、池の直下にあり想定浸水深が深いので、早めに高台に避難しましょう。

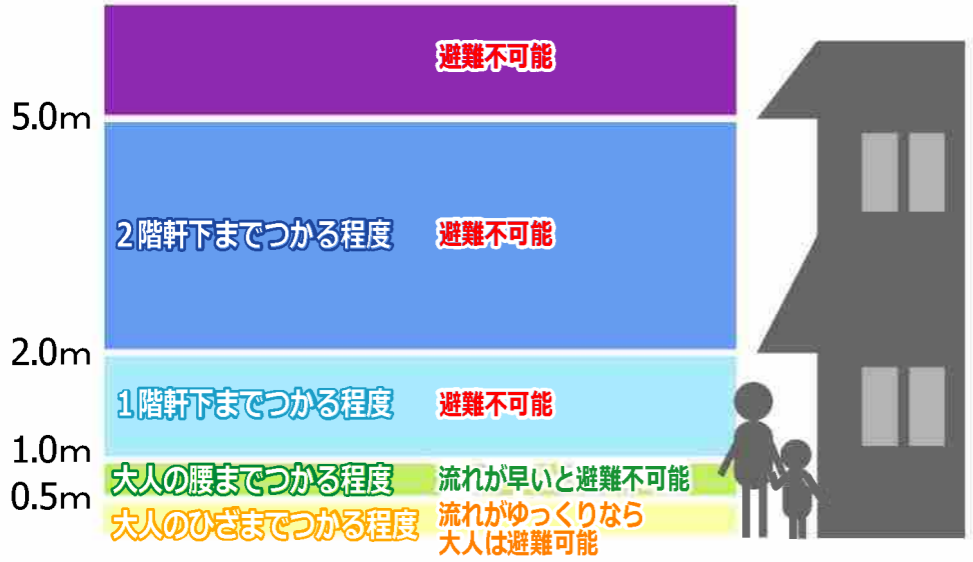
● 想定浸水深が深いので、早めに近くの高台に避難しましょう。

● 流路が狭くなり、水深が深くなったり、流速が早くなるため、通行に注意しましょう。

● 浸水深は浅いと思われませんが、注意して通行しましょう。



浸水の深さ

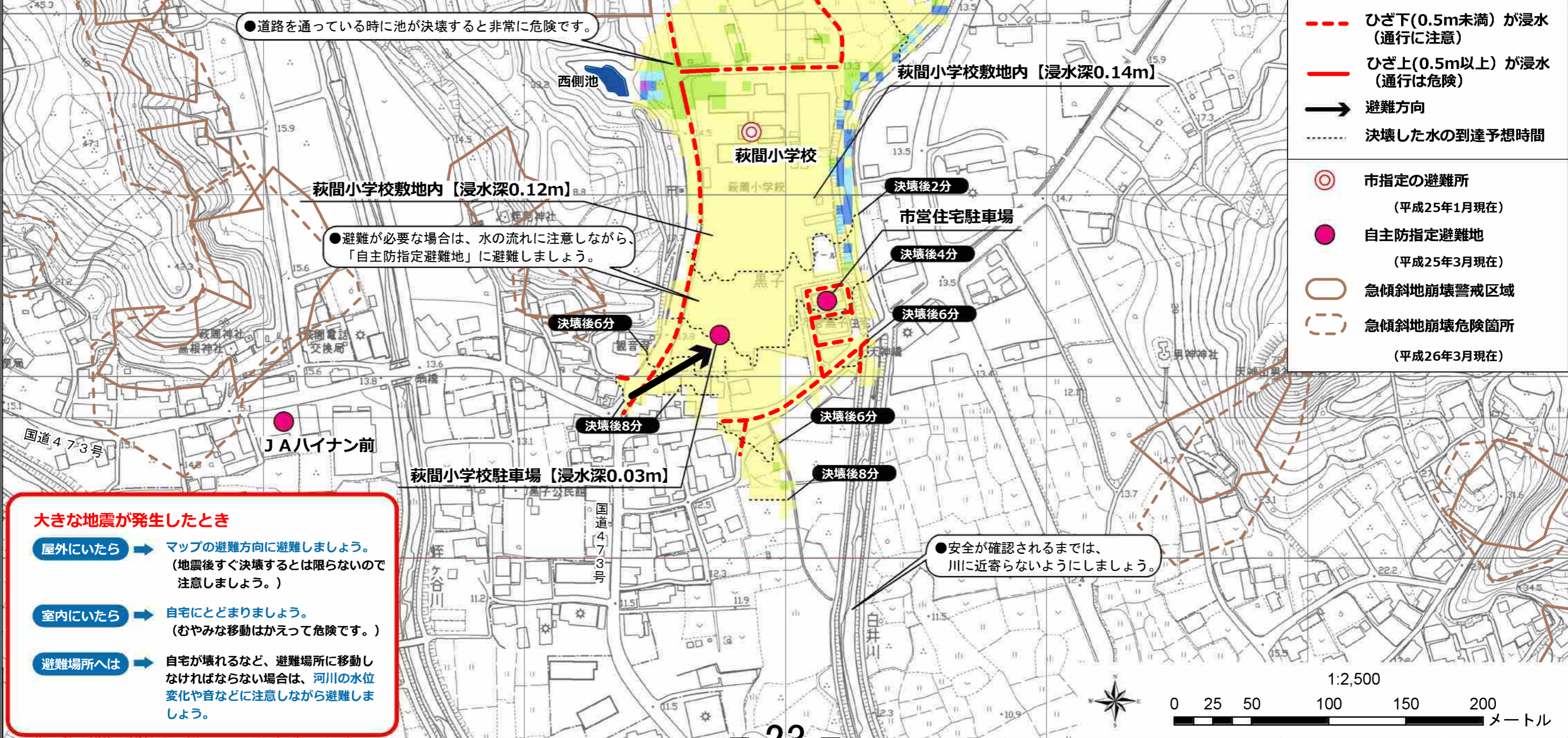


浸水深マップ 西側池

平成27年1月作成

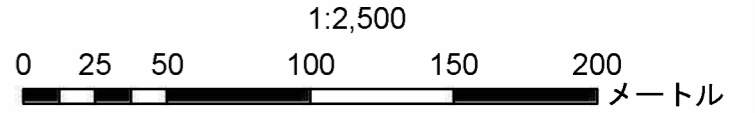
このマップは、西側池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

- ### 凡例
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 避難方向
 - 決壊した水の到達予想時間
 - ◎ 市指定の避難所 (平成25年1月現在)
 - 自主防指定避難地 (平成25年3月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成26年3月現在)



大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら → マップの避難方向に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。



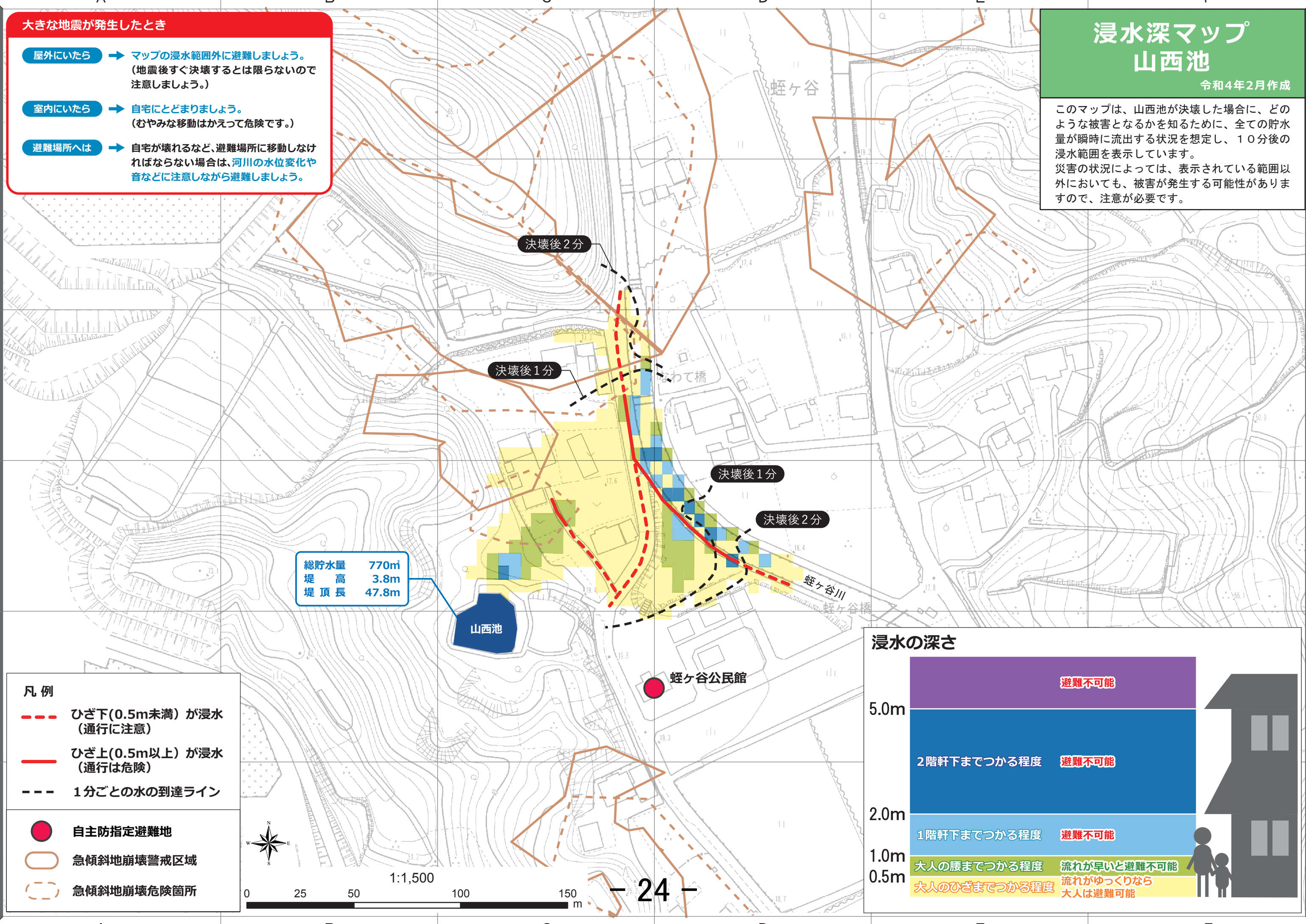
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、**河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。**

**浸水深マップ
山西池**

令和4年2月作成

このマップは、山西池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

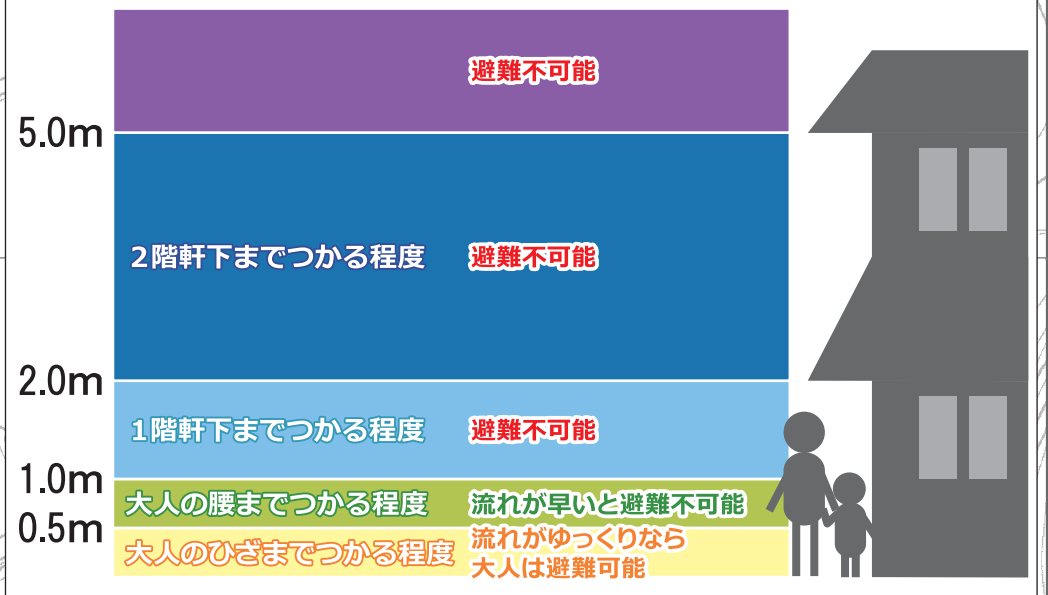


総貯水量 770m³
堤高 3.8m
堤頂長 47.8m

山西池

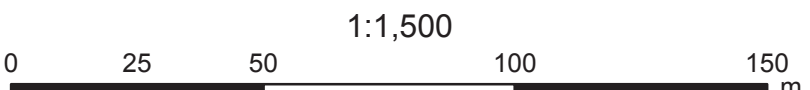
蛭ヶ谷公民館

浸水の深さ



- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 1分ごとの水の到達ライン

- 自主防指定避難地
- 急傾斜地崩壊警戒区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所



ため池ハザードマップ

おくのいけ
奥の池

令和3年1月作成

このマップは、奥の池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高(m)	6.5
堤頂長(m)	50
総貯水量(m ³)	6,000



大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

凡例

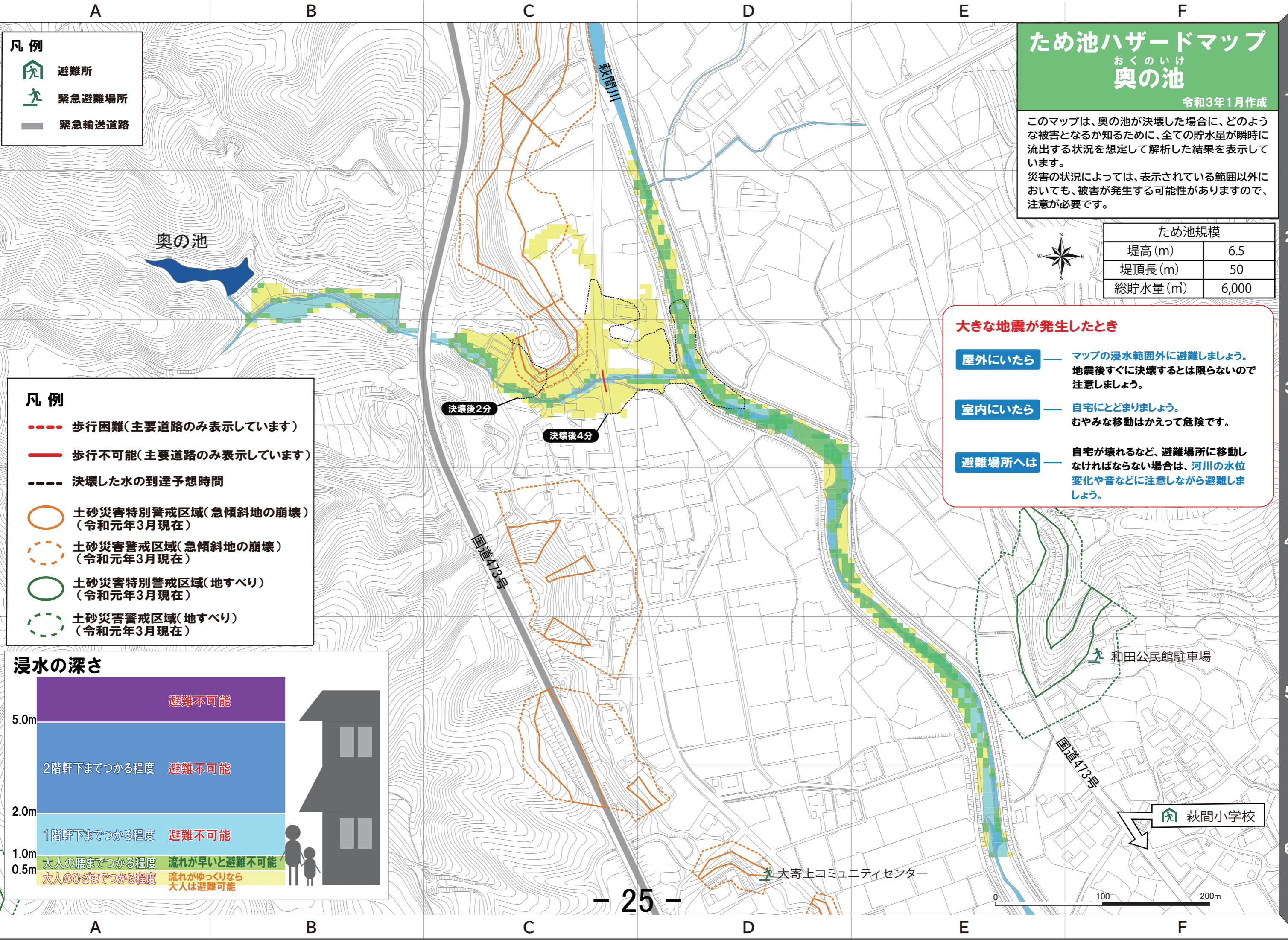
- 避難所
- 緊急避難場所
- 緊急輸送道路

凡例

- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
- 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
- 決壊した水の到達予想時間
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害特別警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)

浸水の深さ

- 5.0m以上: 避難不可能
- 2階軒下までつかる程度: 避難不可能
- 1階軒下までつかる程度: 避難不可能
- 大人の腰までつかる程度: 流れが早いと避難不可能
- 大人のひざまでつかる程度: 流れがゆっくりなら大人は避難可能



ため池ハザードマップ

うたりにけ
雨垂池

令和2年12月作成

このマップは、雨垂池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

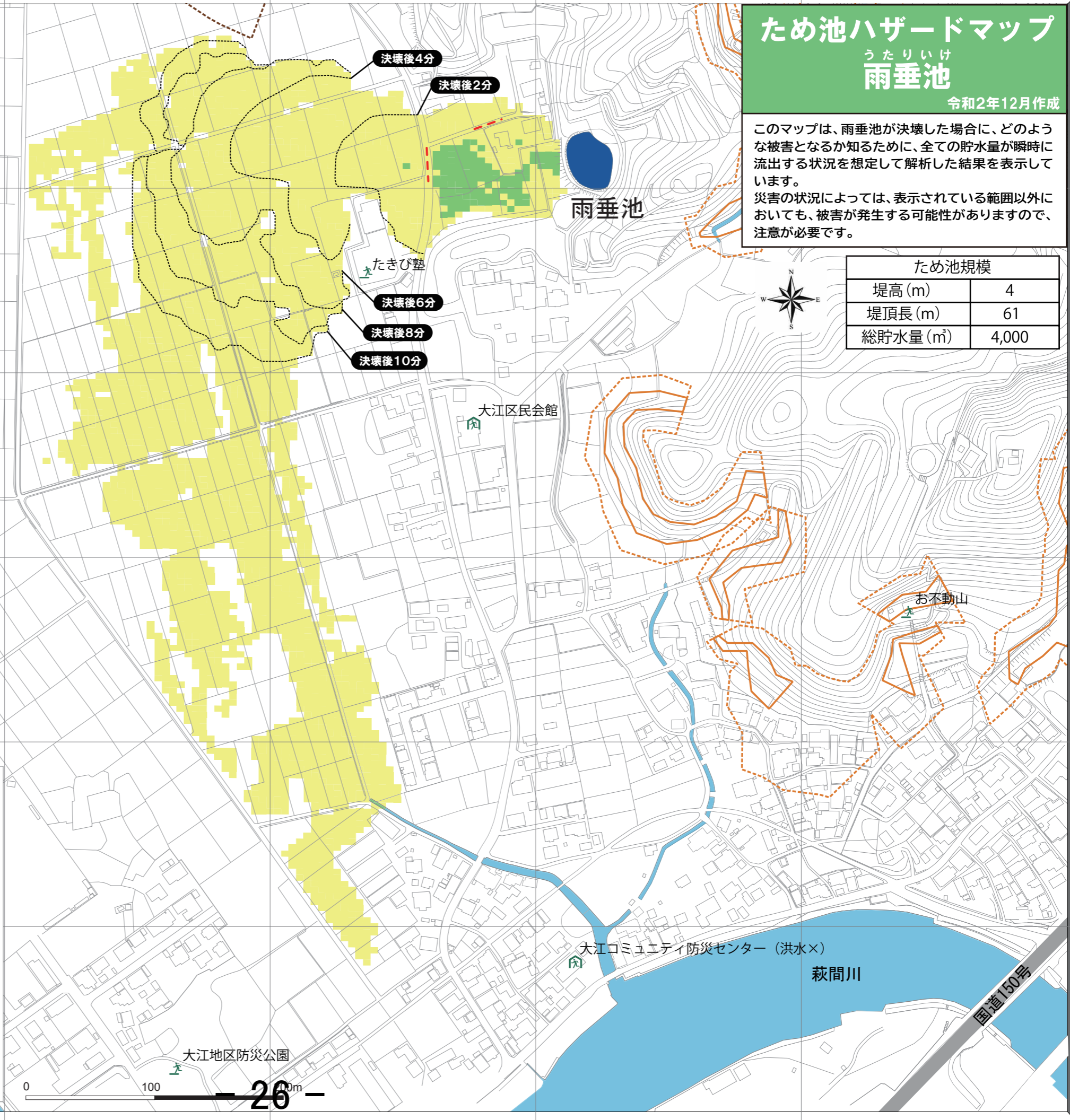
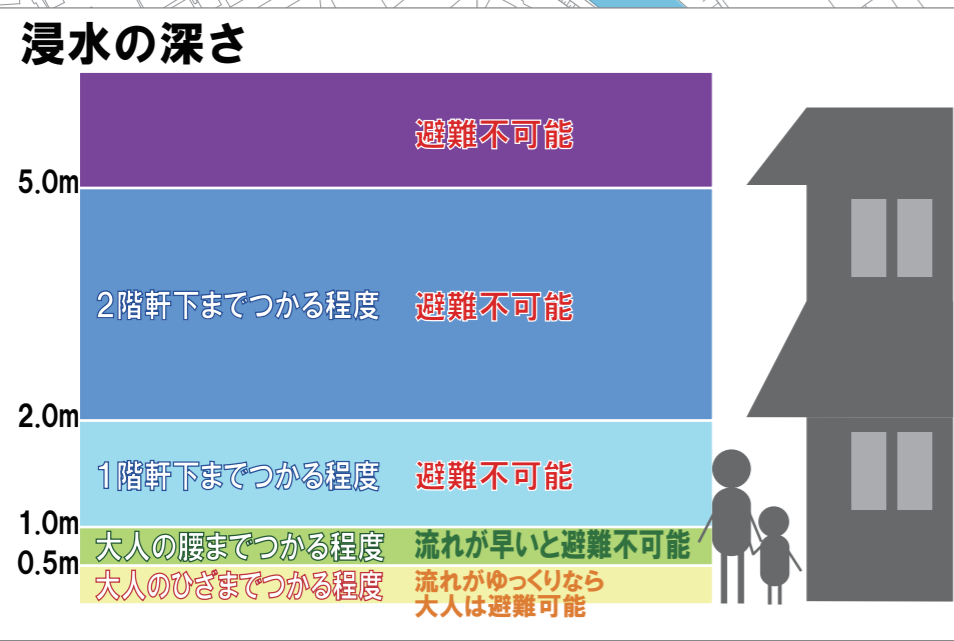
ため池規模	
堤高(m)	4
堤頂長(m)	61
総貯水量(m ³)	4,000

- 凡例**
- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
 - 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(土石流)(令和元年3月現在)

- 凡例**
- 🏠 避難所
 - 🚶 緊急避難場所
 - 🚑 緊急輸送道路

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。



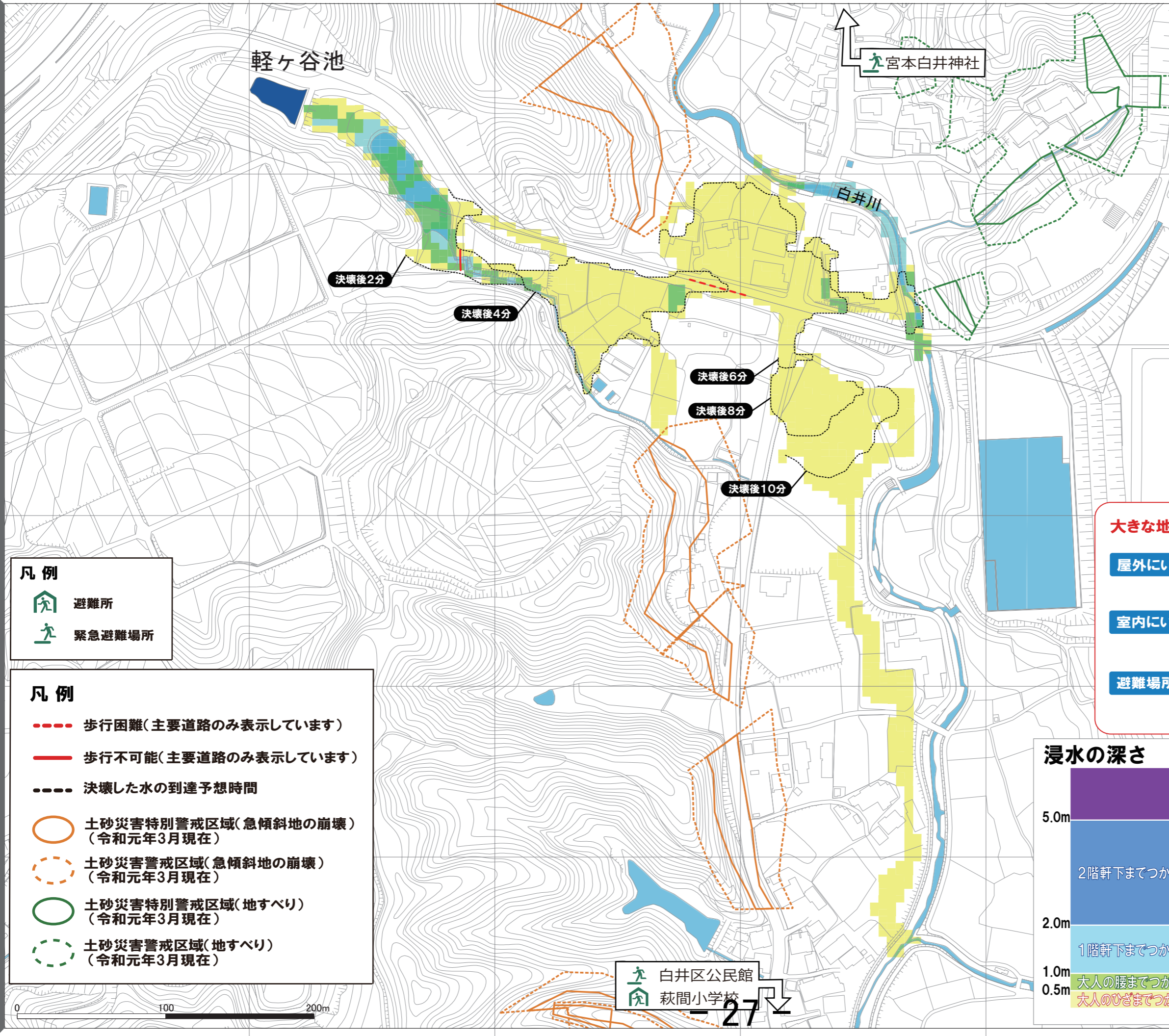
ため池ハザードマップ

かるがやいけ
軽ヶ谷池

令和3年1月作成

このマップは、軽ヶ谷池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高(m)	4
堤頂長(m)	30
総貯水量(m ³)	3,000

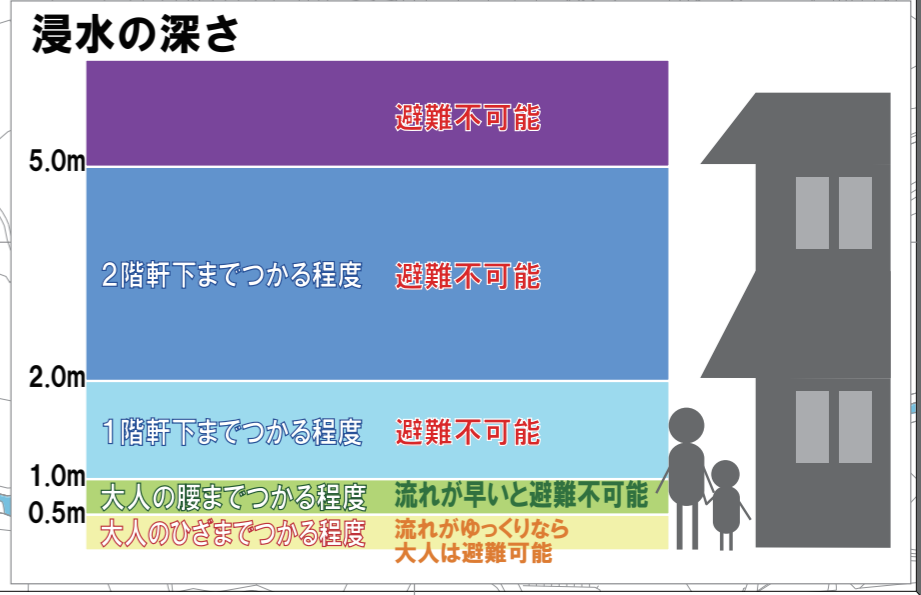


- 凡例**
- 避難所
 - 緊急避難場所

- 凡例**
- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
 - 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害特別警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。



白井区公民館
 萩間小学校

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所へ移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 濁沢池

令和3年2月作成

このマップは、濁沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

総貯水量 3,000m³
堤高 3.0m
堤頂長 23.0m

濁沢池

白井川

TDK相良工場

決壊後8分

決壊後2分

決壊後4分

決壊後6分

萩間小学校駐車場

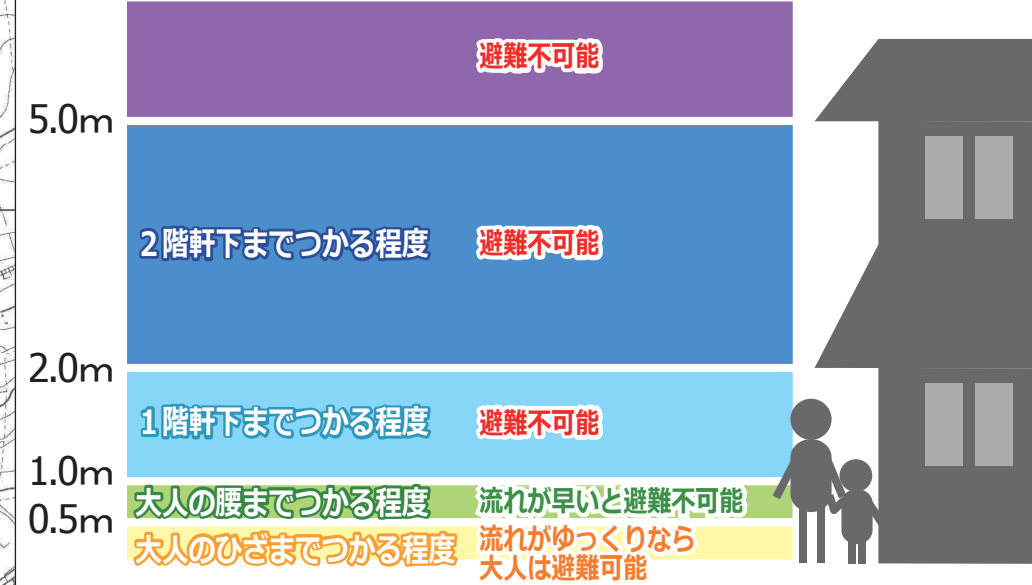
萩間小学校

萩間小学校

市営住宅
駐車場

- 凡例**
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - ◎ 市指定の避難所
 - 自主防指定避難地 (令和2年4月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域 (令和2年3月現在)
 - ⋯ 急傾斜地崩壊危険箇所 (令和2年2月現在)

浸水の深さ



ため池ハザードマップ

やまのかみいけ
山の神池

令和3年1月作成

このマップは、山の神池が決壊した場合に、どのような被害となるか知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を表示しています。
災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

ため池規模	
堤高(m)	4
堤頂長(m)	35
総貯水量(m ³)	2,900



凡例

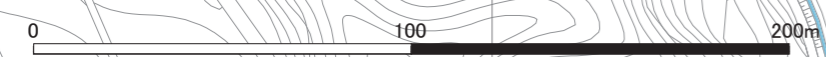
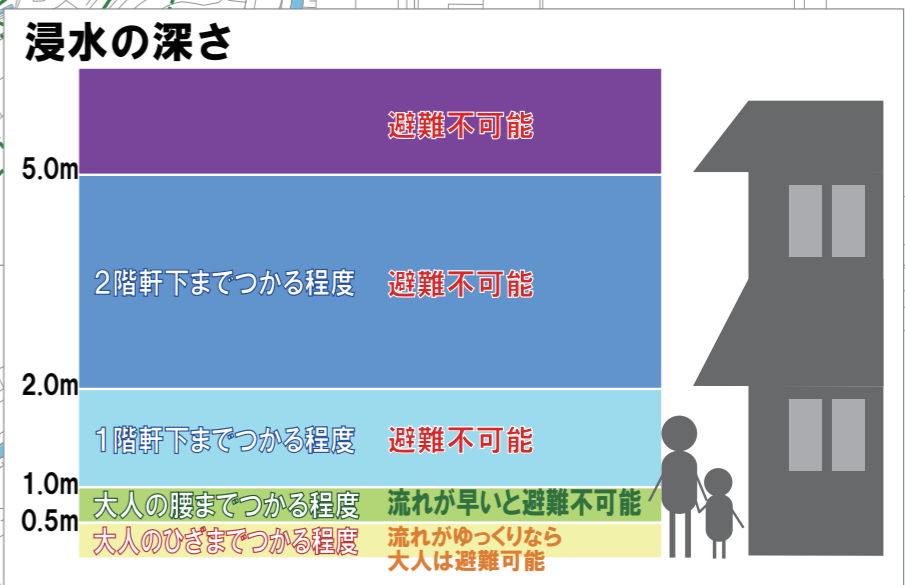
- 避難所
- 緊急避難場所

凡例

- 歩行困難(主要道路のみ表示しています)
- 歩行不可能(主要道路のみ表示しています)
- 決壊した水の到達予想時間
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)(令和元年3月現在)
- 土砂災害特別警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(地すべり)(令和元年3月現在)
- 土砂災害特別警戒区域(土石流)(令和元年3月現在)
- 土砂災害警戒区域(土石流)(令和元年3月現在)

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** — マップの浸水範囲外に避難しましょう。地震後すぐに決壊するとは限らないので注意しましょう。
- 室内にいたら** — 自宅にとどまりましょう。むやみな移動はかえって危険です。
- 避難場所へは** — 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、**河川の水位変化や音などに注意しながら避難**しましょう。



萩間小学校

- 29 -

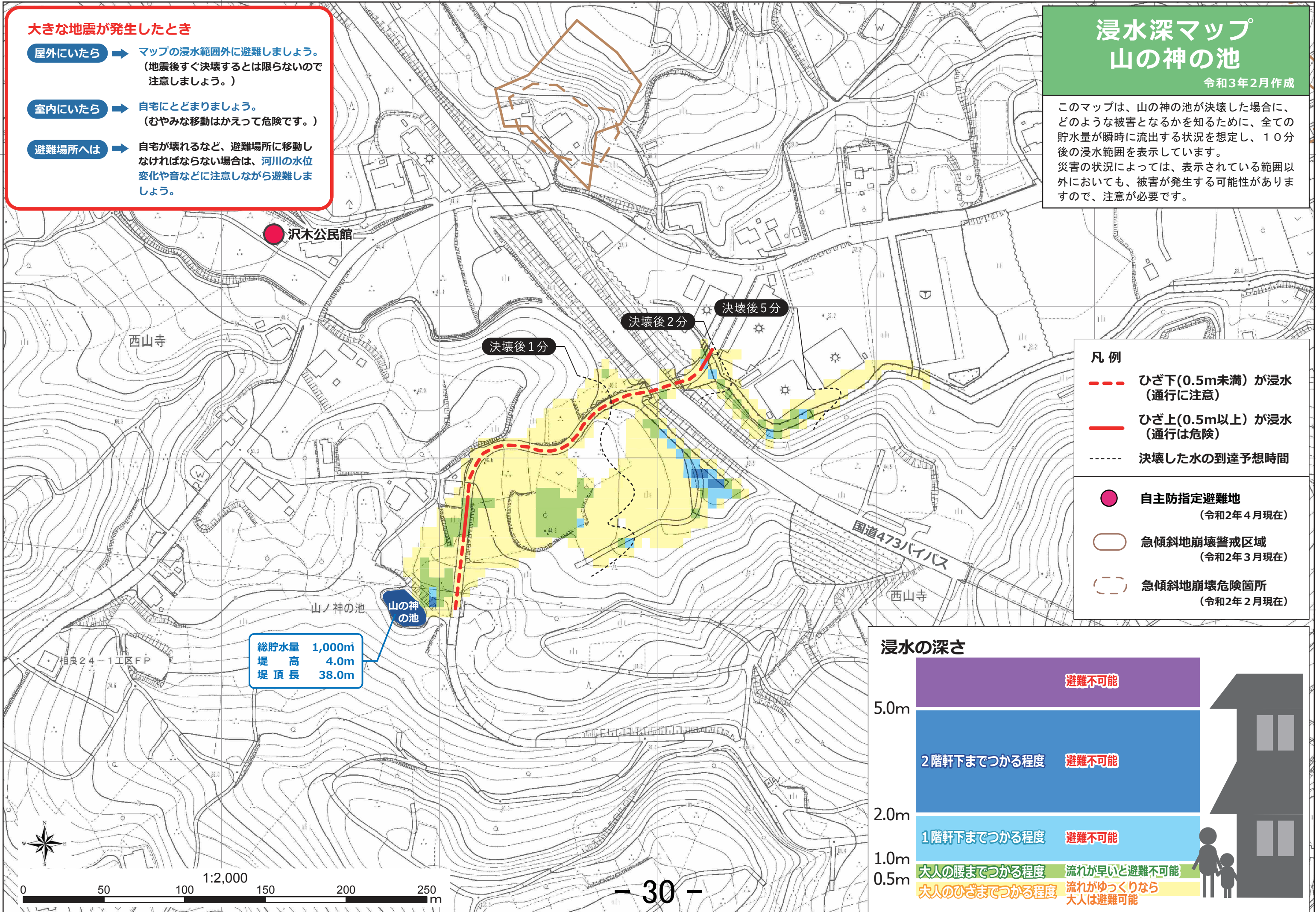
大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。
(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。
(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水深マップ 山の神の池

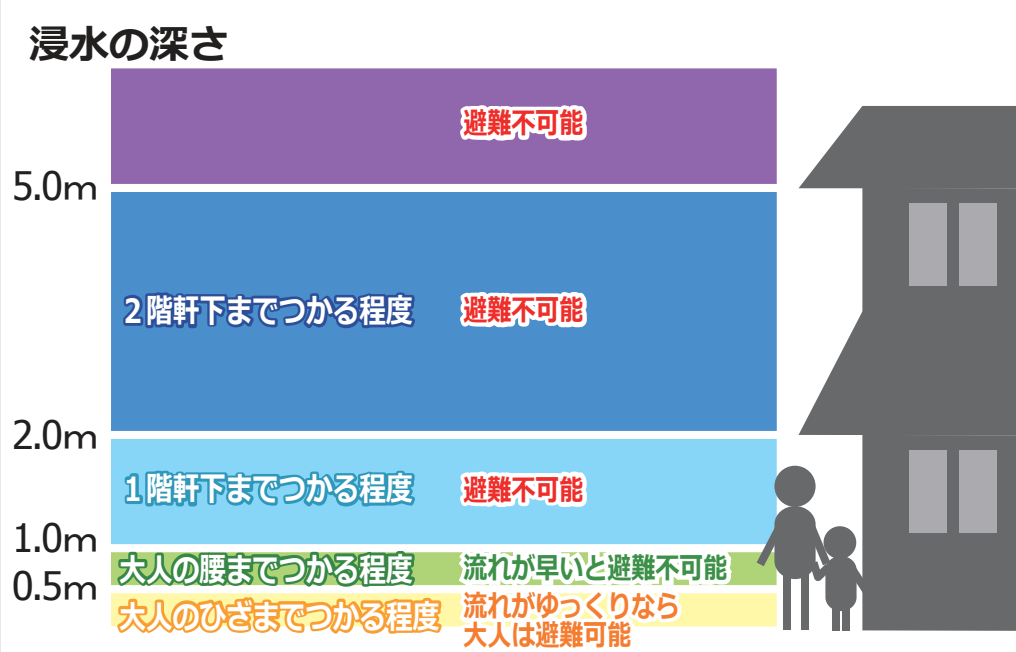
令和3年2月作成

このマップは、山の神の池が決壊した場合、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。



- #### 凡例
- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
 - ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
 - 決壊した水の到達予想時間
 - 自主防指定避難地 (令和2年4月現在)
 - 急傾斜地崩壊警戒区域 (令和2年3月現在)
 - 急傾斜地崩壊危険箇所 (令和2年2月現在)

総貯水量 1,000m³
堤 高 4.0m
堤 頂 長 38.0m



浸水深マップ 穴沢池

平成30年1月作成

このマップは、穴沢池が決壊した場合に、どのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定し、10分後の浸水範囲を表示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

凡例

- ひざ下(0.5m未満)が浸水 (通行に注意)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水 (通行は危険)
- 決壊した水の到達予想時間
- 急傾斜地崩壊警戒区域 (平成28年2月現在)
- 急傾斜地崩壊危険箇所 (平成27年8月現在)

大きな地震が発生したとき

- 屋外にいたら** → マップの浸水範囲外に避難しましょう。(地震後すぐ決壊するとは限らないので注意しましょう。)
- 室内にいたら** → 自宅にとどまりましょう。(むやみな移動はかえって危険です。)
- 避難場所へは** → 自宅が壊れるなど、避難場所に移動しなければならない場合は、河川の水位変化や音などに注意しながら避難しましょう。

浸水の深さ

